

資料①

# 平成 30 年度 事業報告書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

社会福祉法人平戸市社会福祉協議会

## 目次

概要	1～2
本所・地域福祉センター（支所）別事業内容	
【本所】（法人運営部門）	3
役員体制及び組織強化（理事会・評議員会・監査会）	4～7
本所・支所の定期的な連絡調整による円滑な運営（社協運営会議）係長・主任会議・役職員研修会	7～9
職員研修会の実施、平戸市への職員の出向、実習生の受入、振り込み詐欺防止啓発活動、資格取得助成事業等	10～11
【会費の状況・寄附金の状況】	12～13
【平戸市福祉資金貸付状況】	14～15
【地域福祉活動】（ボランティア活動、高齢者支援活動、障がい者支援活動、子育て支援活動、24時間テレビ支援活動）	16～26
【ふれあい・いきいきサロン活動の支援活動】	27～36
【福祉教育推進事業】	37～44
【地域交流事業】	45～48
【福祉基金活用による地域福祉活動】	49～51
【福祉用具貸与事業】	52～53
【人材育成事業】	54～55
【法人後見】	56～57
【広報啓発活動】	58～59
【総合相談事業】	60～61
【災害支援活動】	62～63
【参加協力】	64～66
【各種募金状況】（赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動、日本赤十字社資募集）	67～73
【社会福祉施設等職員研修会】	74～75
【地区赤十字講習会】	76～77
【社会貢献活動】	78～79
【団体事務】	80～82
【社会福祉センター運営事業】	83～85
【受託事業】（平戸市）	86
「食」の自立支援事業	87
高齢者自立支援（総合相談）事業	88
ファミリー・サポート・センター事業	89～92
介護支援ボランティアポイント事業	93～94
生活支援コーディネーター配置事業	95
地域個別ケア会議開催事業	96
障害者短期入所事業	97
災害時要援護者避難所の設置	98
（障害者訪問入浴介護事業、障害者移動支援事業、介護予防支援事業は、介護保険事業に掲載）	
【受託事業】（長崎県社会福祉協議会）	99
生活福祉資金貸付調査委員会の開催状況、生活福祉資金貸付取扱件数、相談件数並びに相談時間	100～101
福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）	102～103
【指定管理事業】	104
へき地保育所管理運営事業	105～106
高齢者生活福祉センター居住部門（生月・大島）	107
【介護保険事業・障害者自立支援事業・基準該当サービス事業】	108
居宅介護支援事業（介護保険）	109～110
訪問介護事業（介護給付）・総合事業・障害者自立支援事業・移動支援事業（平戸市受託事業）	111～117
通所介護事業（介護・予防・総合事業）・自立支援・生活介護事業	118～119
訪問入浴介護事業（介護保険）・障害者訪問入浴サービス事業（平戸市・松浦市受託事業）	120
障害者相談支援事業（障害者自立支援事業）	121
【公益事業】（まごころ弁当サービス事業）	122～123
【収益事業】（墓守代行サービス事業・介護用品販売事業）	124～126
【月別行事報告】	127
本所・各支所の会議・事業等	128～151

# 平成30年度 事業報告

社会福祉法人平戸市社会福祉協議会

## 【概要】

平成30年度は、地域福祉の推進を重点的に行ってきた。

平成30年6月28日～7月8日の豪雨は、西日本に甚大な被害をもたらしました。本会は、被災地の一日も早い復興・復旧を願い、被災地に本会職員を2人、6日間派遣し復興支援活動を行う一方、街頭募金等「義援金」を広く募る等、支援活動を精力的に行いました。今後も被災された皆様方の復興・復旧に寄与していく予定であります。

「人材育成と社会貢献」をテーマに掲げる「連携協定校」との共同（コラボレーション）事業は、4年目を迎え更に充実が図られた。実習生の受け入れは、本会での実習希望者が多く、過去最多の13名となった。また、「福祉施設職員」を対象とした研修会は、連携協定校より専門の講師の派遣が行われ、市内外の福祉施設関係者が「近く・安価な料金」で、受講ができ資質の向上が図られた。

ふれあい・いきいきサロンは、平戸市ふれあい・いきいきサロン連絡会と協働により「研修会」を開催し多くの住民が参加した。この活動をとおして、多くの方が身近にサロンに参加できるようになった。今後も継続して支援を行う予定である。

ファミリー・サポート・センター事業は、提供会員の養成を行い体制整備を図りながら、事業の浸透が進み、利用者が増加傾向になってきた。

福祉教育の推進では、平戸市内の小学校・中学校・高等学校をボランティア

協力校として指定し、それぞれの学校の特色を活かした福祉教育の推進を図った。ボランティア標語コンクールでは、小中学校 24 校より、1,876 作品の応募があり、児童・生徒のボランティア活動への理解と関心を深めることができた。

会員の増強においては、自治会をはじめ各法人より多くの方々が会員としてご加入いただき、地域福祉推進への参画と財源の確保ができた。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動においては、長崎県内の募金額が減少する中、本市は今年も募金目標額を大きく上回り、合併前より通算し 50 年連続の目標達成となった。これには、住民の方々の募金への理解と関心の高さを物語っており、区長会をはじめ、法人（企業）・学校・各福祉団体等募金にご協力いただいた多くの方々に衷心より厚くお礼を申し上げたい。

生活福祉資金の貸付は、低所得者の世帯に必要な資金の貸付を行い、自立支援を図った。平戸市が実施している「生活困窮自立支援事業」と連携し、今後とも事業推進を図っていく必要がある。

公益事業並びに収益事業は、事業の定着が今後の課題であり、今後とも事業推進を図っていく。

介護保険事業は、総合事業が本格的に導入され等大変厳しい環境の中、職員の意識改革を図り、サービスの向上に努めた。未だ厳しい経営状況であるが、今後とも事業の見直しを進めつつ、顧客満足度の向上に今後の成長と進化を誓った。

以下、平成 30 年度におこなった事業を報告する。

# 本 所

(法人運営部門)

## 【事業実施内容】

### 1. 役員体制及び組織強化

#### (1) 理事会の開催

定款第26条の規定により、次のとおり「理事会」を開催した。

理事 8名 監事 2名

	日 時	出席理事	出席監事	提案議案（議案名等については、別紙のとおり）
第1回	平成30年6月4日（月） 13:30～14:55	8名	2名	議案3件
第2回	平成30年8月24日（金） 16:30～17:30	7名	2名	協議2件
第3回	平成30年12月21日（金） 16:00～17:15	8名	2名	議案6件 報告2件
第5回	平成31年3月19日（火） 15:00～16:30	6名	1名	報告1件 議案11件

#### (2) 評議員会の開催

定款第12条の規定により、次のとおり「評議員会」を開催した。

評議員 16名

	日 時	出席評議員	出席理事	提案議案（議案名等については、別紙のとおり）
定 時	平成30年6月21日（木） 15:00～15:45	12名	1名	議案2件
第2回	平成31年1月8日（火） 15:00～15:45	11名	1名	議案2件
第3回	平成31年3月27日（水） 15:00～15:40	13名	1名	議案2件

平成 30 年度第 1 回「理事会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
議案第 1 号	平成 29 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会事業報告について	議決
議案第 2 号	平成 29 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会資金収支決算について	議決
議案第 3 号	平成 30 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会定時評議員会の招集について	議決

平成 30 年度第 2 回「理事会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
報告事項	平成 30 年度（4 月～8 月）執行状況報告	承認
	今後の予定について	承認

平成 30 年度第 3 回「理事会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
議案第 1 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会定款の一部改正について	議決
議案第 2 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会通所介護平戸事業所運営規程の一部改正について	議決
議案第 3 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会まごころ弁当サービス事業実施要綱の制定について	議決
議案第 4 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会訪問介護保険外サービス実施要綱の制定について	議決
議案第 5 号	平成 30 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会第 1 次資金収支補正予算について	議決
議案第 6 号	平成 30 年度第 2 回社会福祉法人平戸市社会福祉協議会評議員会の招集について	議決
報告第 1 号	平成 30 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会事業経過について	承認
報告第 2 号	平成 30 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会予算執行状況について	承認

平成 30 年度第 4 回「理事会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
報告第 1 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会資金運用の状況について	承認
議案第 1 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会給与規程の一部改正について	議決
議案第 2 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会就業規則の一部改正について	議決

議案第 3 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会嘱託職員及び臨時職員就業規則の一部改正について	議決
議案第 4 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部改正について	議決
議案第 5 号	平成 31 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会事業計画について	議決
議案第 6 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会福祉基金の一部取崩しについて	議決
議案第 7 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会財政運用基金の一部取崩しについて	議決
議案第 8 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会資金運用計画について	議決
議案第 9 号	平成 31 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会資金収支予算について	議決
議案第 10 号	平成 29 年度第 3 回社会福祉法人平戸市社会福祉協議会評議員会の招集について	議決
議案第 11 号	平成 30 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会第 2 次資金収支補正予算について	議決

平成 30 年度第 1 回「評議員会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
議案第 1 号	平成 29 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会事業報告について	議決
議案第 2 号	平成 29 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会資金収支決算について	議決

平成 30 年度第 2 回「評議員会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
議案第 1 号	社会福祉法人平戸市社会福祉協議会定款の一部改正について	議決
議案第 2 号	平成 30 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会第 1 次資金収支補正予算について	議決

平成 30 年度第 3 回「評議員会」提案議案

提 案 議 案 名		結果
議案第 1 号	平成 31 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議協議会事業計画について	議決
議案第 2 号	平成 31 年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会資金収支予算について	議決



### (3) 監査会の開催

定款第20条第1項の規定により本会の業務執行状況及び法人の財産状況について監査を行った。監事定数 2名

日 時	出席 監事	監査対象(平成29年4月1日～平成30年3月31日)	監 査 結 果
平成30年5月25日(金)	2名	平成29年度社会福祉法人平戸市社会福祉協議会「事業活動並びに会計経理事務」等	①事業の実施は、適正に実施されていた。 ②会計における資金収支計算書、領収書、預金通帳等について照合の結果正確であった。

## 2 本所・支所の定期的な連絡調整による円滑な運営

### 1 社協運営会議の開催

会長・副会長、本所(事務局長、係長)支所(支所長、係長等)による、業務の連絡調整を行った。(場所は、いずれも平戸市社会福祉センター)

	日 時	主な協議事項
第1回	平成30年4月5日(水)	①月別行事予定について ②監査並びに平成30年度第1回「理事会」「評議員会」について ③事務分担表の作成並びに提出について ④平成30年度事業実施について ⑤苦情の共有・CSの向上について ⑥事業実績について ⑦本所・支所より
第2回	平成30年5月2日(水)	①月別行事予定について ②会計事務所決算確認について ③平成30年度監査会について ④平成30年度第1回「理事会」「評議員会」について ⑤福祉基金「寄贈事業」「助成事業」について ⑥日本赤十字社社資募集について ⑦地区赤十字講習会の開催について ⑧本所・支所より
第3回	平成30年6月4日(月)	①月別行事予定について ②会員の状況について ③平成30年度介護職人材確保支援事業について ④役職員研修会について ⑤初任者研修会について ⑥居宅事業所の更新について
第4回	平成30年7月2日(月)	①月別行事予定について ②会員の増強について ③初任者研修会について ④福祉施設職員研修会について ⑤職員研修会の開催について ⑥夏季休暇について

第5回	平成30年8月1日(水)	①月別行事予定について ②役職員研修会について ③理事会について ④社会福祉養成科実習について ⑤新規事業の進捗状況について
第6回	平成30年9月3日(月)	①月別行事予定について ②赤い羽根共同募金運動について ③初任者研修会について ④介護保険事業等の実績について
第7回	平成30年10月1日(月)	①月別行事予定について ②赤い羽根共同募金運動の推進について ③平戸市福祉健康まつりについて ④生活困窮者レスキュー事業について ⑤介護保険事業等の実績について
第8回	平成30年11月2日(金)	①月別行事予定について ②平成30年度予算編成について ③歳末助け合い運動の低所得世帯について ④平成30年度新規事業の進捗状況について ⑤職員の服務規律について
第9回	平成30年12月3日(金)	①月別行事予定について ②平成30年度歳末助けあい運動について ③理事会・評議員会について ④年末年始の対応について ⑤新規事業並びに保険外サービスについて ⑥介護保険事業等の実績について
第10回	平成31年1月7日(月)	①月別行事予定について ②平成31年度「事業計画」「収支予算」について ③平成31年度平戸市受託事業について ④介護保険事業の実績について
第11回	平成31年2月1日(金)	①月別行事予定について ②平成31年度事業計画・収支予算について ③平成30年度第4回「理事会」第3回「評議員会」について ④働き方改革への対応について ⑤履修プログラムについて ⑥介護事業等の実績について
第12回	平成31年3月1日(金)	①月別行事予定について ②平成30年度第4回「理事会」第3回「評議員会」について ③平成31年度事業計画・収支予算について ④通所介護保険外サービスについて ⑤働き方改革(年次有給休暇)について ⑥介護保険事業等の実績について

## 2 係長・主任会議の開催

各係長・主任を対象とし、職業倫理の確立と業務遂行における課題等について協議を行った。

	日 時	参加者	協 議 内 容
第1回	平成30年4月20日(金) 15:00~18:00	22人	①平成29年度の事業実績について ②各係長・主任より平成29年度の評価と反省及び課題について ③各係長・主任より平成30年度の目標・事業状況並びに事業推進(見込)等について ④苦情(クレーム)対応事例について ⑤事故・ヒヤリハット対応事例について ⑥サービス向上について ⑦業務連絡(今後の日程等)
第2回	平成30年7月20日(金) 15:00~18:00	22人	①各係長・主任より平成30年度(4月~6月)の事業状況並びに事業推進(見込)等について ②苦情(クレーム)対応事例について ③事故・ヒヤリハット対応事例について ④サービスの向上について ⑤業務連絡(今後の日程等)
第3回	平成30年10月19日(金) 15:00~18:00	22人	①上半期の事業実績について ②各係長・主任より平成30年度(4月~9月)の状況並びに今後の事業推進(見込)等について ③苦情(クレーム)対応事例について ④事故・ヒヤリハット対応事例について ⑤サービスの向上について ⑥業務連絡(今後の日程等)
第4回	平成31年3月22日(金) 15:00~18:00	22人	①平成30年度事業実績について(4月~2月) ②各係長・主任より平成30年度(4月~2月)の状況並びに今後の事業推進(見込)等について ③平成30年度を振り返って ④苦情(クレーム)対応事例について ⑤事故・ヒヤリハット対応事例について ⑥業務連絡(今後の日程等)

開催場所：平戸市社会福祉センター

### 3 役職員研修会の開催

役職員が一堂に会し、社会福祉協議会役職員としての倫理観の向上を目的に研修を行った。

日時：平成30年8月24日(金) 18:15~20:00

場所：平戸市社会福祉センター

研修内容 講演

テーマ「社会保障制度と社会福祉協議会の役割について」

講師：長崎国際大学人間社会学部

准教授 脇野 幸太郎 氏

参加者 役員8人 職員83人 合計91人

#### 4 職員研修会の実施

社協職員（非常勤職員を含む）としての資質の向上を目的に、研修を行った。

	日 時	参加者	研修内容	講 師
第1回	平成30年9月14日（金） 18:30～20:30	52人	社協職員の原点と今	平戸市社会福祉協議会 事務局長 相知 清隆
第2回	平成30年10月12日（金） 18:30～20:30	62人	実践の振り返り	平戸市社会福祉協議会 生月支所長 濱崎 隆広
第3回	平成30年11月2日（金） 18:30～20:30	55人	社協職員必見！「成年 後見制度」	平戸市社会福祉協議会 地域福祉係長 福浦 秀貴
第4回	平成30年11月30日（金） 18:30～20:30	44人	高齢者施設の実践的 感染症対策	株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏

開催場所：平戸市社会福祉センター

#### 5 平戸市への職員の出向

平戸市からの依頼を受け、平戸市地域包括支援センターの業務に従事させるため、本会より職員（介護支援専門員）を出向させ、地域包括支援センターの円滑な事業運営に寄与した。

出向職員数 1名

#### 6 実習生の受入

大学・専門学校の依頼を受け、社会福祉士養成科（相談援助実習）並びに保育科の学生の実習を受入、人材育成に寄与した。

学 校 名	受 入 期 間	受入人数
長崎国際大学	平成30年8月7日～平成30年9月6日までの 期間で土曜日・日曜日を除く23日間。	6名
	平成30年9月10日～平成30年10月10日	5名
フチガミ医療福祉専門学校	平成30年8月20日から平成30年9月19日ま での期間で、日曜日を除く23日間。	2名

### 7 振り込め詐欺防止啓発活動の実施

全国的に社会問題となっている「振り込め詐欺」を未然に防止するために、民生児童委員協議会連合会の協力を得て、平戸市内の金融機関等で「振り込め詐欺防止チラシ」を配り、振り込め詐欺を未然に防ぐための活動を行った。

実施日：平成29年12月15日（金）

地区名	個所数	地区名	個所数
平戸北部地区	9か所	生月地区	2か所
平戸中部地区	5か所	田平地区	3か所
平戸南部地区	8か所	大島地区	1か所

### 8 資格取得助成事業

本会職員のスキルアップを目的に、主に国家資格取得推進に助成金を支出した。

資格名	人数	金額	備考
社会福祉士	2名	727,820円	通信教育受講費用等
介護福祉士	4名	488,960円	実務講習会、国家試験費用等
介護支援専門員	1名	42,000円	実務講習受講費用等
合計	7名	1,258,780円	

### 9 視察研修の受入

視察研修の受入を行い、相互に研鑽を深めた。

団体名	壱岐市社会福祉協議会
日時	平成31年2月27日（水） 13:30～15:00
場所	平戸市社会福祉センター
人数	7人
内容	自治条例と社会福祉協議会の関わりについて 社協の地域福祉事業への影響や変動について

# 会員（会費）の状況

## 寄附金の状況

会員：定款第17条及び会員規程に規定され、本会の趣旨に賛同し入会した者を会員とする。  
会員の区分及び会費（年額）

一般会員（賛助会員以外の個人）	年額 300 円以上
賛助会員（平戸市社会福祉協議会役員、評議員、職員、公私社会福祉事業従事者、学識経験及びその他の個人）	年額 1,000 円以上
団体会員（社会福祉関係機関、団体及び施設等）	一口 年額 3,000 円以上
特別会員（会社並びに事業所等）	一口 年額 3,000 円以上

## 会 員 加 入 報 告

		平 戸	生 月	田 平	大 島	合 計
一般会費	件数	5,198	1,855	1,823	463	9,339
	金額(円)	1,559,600	567,181	546,900	139,000	2,812,681
賛助会費	件数	175	78	70	26	349
	金額(円)	175,000	79,300	70,000	26,000	350,300
団体会費	件数	27	3	5	1	36
	金額(円)	128,000	9,000	41,000	3,000	181,000
特別会費	件数	82	16	12	1	111
	金額(円)	408,000	76,000	41,000	5,000	530,000
合 計	件数	5,482	1,952	1,910	491	9,835
	金額(円)	2,270,600	731,481	698,900	173,000	3,873,981

## 寄 附 金 品

		平 戸	生 月	田 平	大 島	合 計
香典返し	件数	71	75	47	12	205
	金額(円)	1,385,000	1,255,000	1,100,000	310,000	4,050,000
その他寄附金	件数	10	0	2	2	14
	金額(円)	164,000	0	96,550	120,000	380,550
小計(①)	件数	81	75	49	14	219
	金額(円)	1,549,000	1,255,000	1,196,550	430,000	4,430,550
施設整備等寄附金(②)	件数	1	0	1	0	2
	金額(円)	1	0	30,000	0	30,001
合計(①+②)	件数	82	75	50	14	221
	金額(円)	1,549,001	1,255,000	1,226,550	430,000	4,460,551

# 平戸市福祉資金貸付状況

事業名	事業目的等
平戸市福祉資金	生活が困難で資金の貸付にあわせて必要な指導をうけることにより生活を再建することができると思われる世帯であって、生活再建に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯に資金を貸付るもの。



福祉資金貸付状況

	平戸		生月		田平		大島		合計	
	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)
福祉資金	4	366,000	1	62,000	3	270,000	0	0	8	698,000

償還状況

	平戸		生月		田平		大島		合計	
	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)	件数	金額(単位:円)
期限内	6	211,200	5	32,000	6	326,000	0	0	17	569,200
期限後	7	191,000	2	10,000	0	0	0	0	9	201,000
合計	13	402,200	7	42,000	6	326,000	0	0	26	770,200

# 地域福祉活動

区 分	事 業 内 容
ボランティア活動の推進	住民のボランティアへの理解と関心を深めるため、ボランティアに関する相談の受け付けや既存のボランティアグループの活動の支援等を行った。また、ボランティアに関する研修会等を行い、住民のボランティア活動への参加を促した。ボランティア活動が、より安全に活動できるようボランティア活動保険への加入促進を行った。
高齢者支援活動	ひとり暮らし高齢者の支援活動や認知症に関する研修会等高齢者の支援活動を行った。
障がい者支援活動	障がい者の情報手段（音訳）に関する研修会や交流会等とおして、障がい者の方々の支援活動を行った。
子育て支援活動	子育てに関する研修会等とおして、子育てを地域で支える支援活動を行い、子育てへの理解と関心を深めた。
24 時間テレビ支援活動	日本テレビが主催する 24 時間テレビの募金活動に協力した。

【本所】

○市民活動支援センターの推進（ボランティア・NPO活動の推進）

1 ボランティア活動の推進

①平戸市ボランティア協議会理事会の開催

平戸市ボランティア協議会理事会を開催し、ボランティア活動（グループ）の相互の連携を図った。

回数	月日	場所	参加者数	協議内容
第1回	平成30年4月19日	平戸市社会福祉センター	6名	・平成29年度事業報告について ・平成30年度事業計画について ・ボランティア活動推進について
第2回	平成30年12月15日	平戸市社会福祉センター	8名	・「平戸きらっとまつり」について ・ボランティア活動推進について

②各団体等の各種行事及び事業への参加協力

各団体等の依頼によりボランティアコーディネートを行った。

依頼	行事・事業名	開催日	参加人数
福祉健康まつり実行委員会	福祉健康まつり	平成30年10月21日	長崎国際大学生14名
平戸くんち城下秋まつり実行委員会	平戸くんち城下秋祭り	平成30年10月21日	長崎国際大学生9名

③「リフォームボランティア」におけるコーディネート

一般社団法人日本増改築産業協会（平戸地区担当（株）中野ハウジング）が行う高齢者を対象にしたリフォームボランティア事業において、ケアマネジャー等と連携を行い、コーディネートを行った。

期間	場所	世帯数	内 容
11月～12月頃	各世帯において	3世帯	引き戸・建具の調整及び土壁補修

④「平戸きらっとまつり」の開催

平戸市ボランティア協議会と協働で開催し、市民にボランティア活動への周知を行った。

日時	場所	参加者数	内 容
平成31年3月10日 10:30～12:00	平戸文化センター	来場者約200名 猶興館高等学校ボランティア14名	・オープニング：田助ハイヤ節 （田助小学校24名・田助ハイヤ節保存会） ・開会あいさつ ・ボランティア標語コンクール表彰式 大塚ヘルシーサークルジュニア ・閉会の歌「花が咲く」（平戸手話サークル） ・各サロン・福祉施設等の作品展示・販売等

⑤ボランティアに関する保険の加入促進

ボランティアの方々が安心してボランティア活動に取り組むことができるように保険への加入手続きを行うとともに保険についての周知を行った。

保険の種類	件数	人数	内 容
ボランティア活動保険	19 件	214 名	ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償
ボランティア行事用保険 (各いきいきサロンの加入手続きは含まず)	15 件	866 名	地域福祉活動やボランティア活動のさまざまな行事におけるケガや賠償責任を補償

○子育て支援活動

平戸市・ボランティア団体等と協働し、子育て支援活動を行った。

①「ハッピースマイル子育て応援事業」の実施

子育て親子の交流の場やリフレッシュをする機会を提供するとともに高校生ボランティアの福祉教育につなげることを目的にボランティア団体「ひらどあゆみの会」と共催し、事業を実施した。

日時	場所	参加者数	内 容
平成 30 年 11 月 1 日 10 : 30 ~ 15 : 00	平戸市 社会福祉センター	高校生 21 名 大学生 11 名 親子 67 名 ボランティア 5 名	☆みんなで遊ぼう ・手遊び、歌遊び、読み聞かせ 講師：読み聞かせボランティア「やよい」 針尾 郁子 氏 ☆高校生におもいきり遊んでもらおう！ ☆ママ・パパ力アップ講座 「アロマテラピーを生活に取り入れておうちでリラックス！」 講師：アロマテラピーアトラー 松本 佐紀子 氏

②平戸市が行う「子育て親社会参加事業」（託児ボランティア事業）における支援・協力

子育て親社会参加事業における託児ボランティア登録のコーディネート、保険加入などを平戸市と協働して行い、託児ボランティア活動の充実を図った。

月日	場所	参加者数	内 容
平成 31 年 1 月 23 日 10 : 00 ~ 12 : 00	平戸市役所 3 階	6 名	・講義 「子どもの遊びや接し方について」 講師：小鳩保育園 主任 村瀬 充子 氏 ・ボランティア活動保険について説明 ・託児ボランティア事業実績 ・意見交換会

③誕生証書・絵本の贈呈

出生届の際に市役所の窓口で誕生証書と絵本を贈呈

④子どもを見守るパトロール運動の実施

【生月支所】

○生月地区ボランティア市民活動センターの推進

1. ボランティア活動の推進

(1) ボランティアに関する様々な相談を受け、斡旋を行った。

・いきいきサロンの支援として脳トレ問題、間違い探し等のコピーを行っている。

音訳	美化	収集	助成金	福祉教育	その他	合計
60 件	1 件	47 件	4 件	2 件	192 件	306 件

(2) 海岸清掃ボランティアの推進

年度末開催のボランティア連絡会の時に、各ボランティア団体等に協力を呼びかけ、清掃場所の調整を行っている。愛護団体への申請・報告等の支援をしている。尚、ごみ処理に関しては行政の協力を得ている。

《海岸清掃活動状況》

年 月 日	ボランティア団体	清掃地区	人数	合計
平成 30 年 7 月 10 日	きばろう会・生月婦人会・山田婦人会 ひまわり会・山田よろう会・つわぶき会 民協・社協	オロンクチ	35 名	1 地区 35 名

(3) ボランティア保険の加入促進

保険の種類	人数	内容
ボランティア活動保険	276 人	ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する
ボランティア行食用保険	4,080 人	ボランティア活動のさまざまな行事における主催者や参加者のケガや賠償責任を補償する

(4) 各種助成金申請等の支援

ボランティア団体	申請先	ボランティア内容
ひまわり会	平戸市社協補助金	一人暮らし高齢者等ふれあい食事会
ボランティアサークル読み聞かせの会『紙風船』	平戸市社協補助金	読み聞かせ活動
とびうお会	平戸市社協補助金	食生活改善活動、配食

(5) 音訳ボランティア支援

音訳ボランティアによる視覚障害者への広報誌の音訳 CD 音訳録音を支援し利用者へ CD を作成し配付した。

毎月の広報ひらどの音訳斡旋

生月高齢者生活福祉センター2階のボランティア室内音訳ルームにて活動

音訳ボランティア 5名 受益者 2名

(6) 収集ボランティア受付

気軽に取り組めるボランティア活動として、プルタブや使用済み切手、ペットボトルキャップ等を集めています。

## ○地域福祉の推進

### 1. 高齢者福祉の推進

#### (1) ふれあい訪問事業

事業目的	65歳以上の一人暮らし等の高齢者の自宅へ訪問し、会話をを行い、会話の中から福祉ニーズを掘り起こし、ニーズ把握を行い、社会的孤独感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を目的に実施した。
事業内容	定期的な訪問により、安否の確認や悪徳商法等に関する注意喚起を行うことにより、消費トラブルへの未然防止を行う等高齢者の在宅福祉を推進した。

#### 《訪問状況》

平成30年									平成31年			合計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
13日	13日	10日	16日	15日	12日	12日	12日	12日	11日	13日	13日	152日
79人	78人	51人	77人	79人	69人	75人	66人	63人	68人	62人	60人	827人

#### (2) 一人暮らし高齢者等ふれあい食事会の開催

目的	毎月1回実施。一人暮らし高齢者等の社会的孤独感の解消、コミュニケーション機会の確保、食事ボランティアの養成を目的とする											
事業内容	①会食 ②レクリエーション ③脳活性化ゲーム ④軽体操 ⑤カラオケ等											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
58人	59人	56人	52人	45人	77人	53人	61人	57人	59人	61人	63人	701人

### 2. 障害者福祉の推進

#### (1) 視覚障害者情報機器指導相談

①視覚障害者情報機器指導員（職員兼務） 1名 月曜日～金曜日

②相談内容…視覚障害者用パソコンの相談及び指導

③視覚障害であることによって、情報（ニュース等）が不足しており、視覚障害者専用のパソコンやリーダー（読み取り器）を利用することで情報収集能力を高め、視覚障害者が自立した生活が送れるように、長崎県視覚障害者協会と連携し、相談・指導を行う。

### 3. 児童福祉の推進

#### (1) 小学校入学時児童への交通安全帽の寄贈

児童の交通安全に対する認識を高めることを目的として、小学校入学児へ交通安全帽子を寄贈した。

学校名	対象者数
平戸市立生月小学校	12名
平戸市立山田小学校	10名

#### (2) 新生児への誕生記念品、絵本の贈呈

出生届の際に市役所の窓口で誕生記念品と絵本を贈呈した。

【田平支所】

1. ボランティア活動の推進

(1) 食事サービスボランティア連絡会

開催日時	平成 31 年 3 月 22 日 (金) 10:00~11:30
会 場	平戸市福祉保健センター研修室
参加者数	15名

2. 住民参加の福祉活動

(1) ふれあい食事会の開催

独居高齢者等の社会的孤立感の解消及び生きがい活動を目的に調理ボランティアの協力により実施。

実施日	参加者数	調理ボランティア	民生委員	職員・ボランティア	食数合計	活動内容
4月19日	24	14	2	8	48	レクリエーション
5月17日	25	13	2	10	50	レクリエーション
6月21日	25	13	2	7	47	手作業(七夕飾り作り)
7月19日	28	12	1	6	47	保育園児との七夕交流会
8月23日	26	10	2	12	50	手作業(コースター作り)
9月20日	26	13	1	7	47	若葉保育園との交流
10月18日	28	13	2	6	49	レクリエーション
11月15日	27	8	0	6	41	ショッピング
12月20日	32	12	1	7	52	南小学校1.2年生との交流
1月17日	30	12	2	7	51	レクリエーション
2月21日	26	12	0	5	43	レクリエーション
3月14日	32	11	0	5	48	レクリエーション
合計	329	143	15	86	573	

(2) 赤い羽根共同募金チャリティーイベント「地域をつなぐ人形劇」

赤い羽根共同募金運動の一環として、人形劇を通して子どもの心を育むとともに、高齢者の生きがいづくりと社会参加を目的として人形劇を開催し、地域をつなげる役割を果たしている赤い羽根共同募金への理解と促進を図るために開催。

実施日	平成 30 年 10 月 2 日 (火) 13:30~14:20
参加者数	約 150 名
対象者	保育園・幼稚園児、未就学児とその保護者、高齢者等
内 容	人形劇「三まいのおふだ」(劇団すぎのこ)

### (3) 歳末ふれあい餅つき大会

歳末たすけあい運動の一環として餅つき大会を行い、餅を町内の一人暮らし高齢者へ民生委員を通じて配布した。

実施日	平成30年12月26日(水) 13:00~15:00
参加者	児童58名、保護者14名、民生委員児童委員・老人クラブ・ボランティア
内容	・三世代交流餅つき大会 ・75歳以上の一人暮らし高齢者202世帯へ餅の配布

### 3. 障害者福祉の増進

障害者福祉の増進を図るため、当事者団体等と連携し活動の支援を行った。

活動名	開催日	場所
ふれあい事業(障害者サロン)	隔週土曜日	平戸市福祉保健センター

### 4. 児童福祉の推進

#### (1) おもちゃ図書館の開催

障害の有無に関わらず、子ども、親、ボランティアが楽しく遊び交流ができることを目的に設置し、運営は全てボランティアが担い開設を行った。

開催日	毎月第2土曜日 10:00~12:00 (8月を除く、年11回。)
場所	平戸市福祉保健センター
参加者	乳幼児とその保護者、ボランティア

### 5. 高齢者福祉の推進

#### (1) 電動車いす安全運転講習会

高齢者の電動車いすによる交通事故防止を目的に安全な乗り方についての講習会を実施した。

実施日	平成30年10月24日(水) 13:30~15:00
場所	平戸市福祉保健センター
参加者数	15名
内容	①平戸警察署からの高齢者の交通事故防止についての講話 ②電動車いす運転の実技指導



大島支所（大島地域福祉センター）の事業

○ボランティア事業

1. ボランティア代表者会の開催

日時	場所	参加者数	内容
平成30年8月29日	大島高齢者生活福祉センター	8名	平成30年度ふれあい健康福祉まつりについて
平成31年3月13日	大島高齢者生活福祉センター	12名	平成30年度ボランティア弁当サービス結果報告及び反省について 平成31年度ボランティア弁当サービス計画について 社協事業説明 ボランティア保険加入について

2. 一人暮らし老人弁当サービス

77歳以上の一人暮らしの方を対象とし社会的孤立の解消、安否確認及び生きがいづくりを目的とし、毎月1回お弁当を配達する事業。地域のボランティアや様々な団体の協力を得ながら、地域で独居高齢者を支えている。

月	対象者数	協力ボランティア			
		調理	包装紙絵	手紙	配達
平成30年4月13日	62名	7名	10名		
平成30年5月11日	60名	7名	10名		
平成30年6月15日	62名	7名	10名		8名(老)
平成30年7月13日	62名	6名	10名		
平成30年9月9日	63名	6名	10名	28名(中)	8名(老)
平成29年10月21日	63名	8名	10名	44名(小)	
平成30年11月25日	55名	8名	10名		8名(老)
平成30年12月2日	53名	9名	10名		
平成31年1月11日	55名	9名	10名		
平成31年2月2日	55名	5名	10名	28名(中)	
平成31年3月10日	54名	5名	10名	44名(小)	
合計	644名	77名	110名	144名	24名

3. 児童福祉活動

新生児への誕生証書・絵本の配布、小学校新入生へ交通安全の黄色い帽子を贈呈した。また、「こどもを見守るパトロール」ステッカーを公用車に貼り、児童の安全・安心を見守り、児童福祉の推進を図った。

4. 各福祉団体への活動支援

老人クラブの定例会や総会などにおける支援・協力を行った。

①老人クラブ

日時	場所	参加者	内容
平成30年5月10日	大島高齢者生活福祉センター	3名	監査

平成 30 年 5 月 10 日	〃	12 名	平成 29 年度事業報告について 平成 30 年度事業計画・予算について 第 13 回大島地区老人クラブ連合会総 会について
平成 30 年 5 月 23 日	大島村公民館	90 名	第 13 回大島地区老人クラブ連合会総 会
平成 30 年 10 月 30 日	大島小学校グラウンド	50 名	第 1 回大島地区老人クラブ対抗グラン ドゴルフ大会

○募金、義援金受付への協力

- (1) 24 時間テレビチャリティー募金活動 (募金受付 8 月 25 日～8 月 26 日)
- (2) 平成 30 年 7 月豪雨災害義援金 (募金受付 7 月 10 日～12 月 31 日)
- (3) 平成 30 年北海道胆振東部地震災害義援金 (募金受付 9 月 11 日～3 月 31 日)

## ボランティアグループ・個人（登録）実績

	ボランティアグループ		個人ボランティア数 (②)	合 計	
	グループ数	人数(①)		グループ数	人数(①+②)
平戸	13	224	13	13	237
生月	27	276	1	27	277
田平	17	336	3	17	339
大島	0	0	0	0	0
合 計	57	836	17	57	853

## 小学入学児童への帽子の寄贈

新一年生が安全に登下校できるよう、黄色い帽子を寄贈した。

No.	学校名	寄贈数
1	平戸小学校	56
2	中野小学校	13
3	根獅子小学校	5
4	紐差小学校	17
5	津吉小学校	19
6	志々伎小学校	10
7	野子小学校	4
8	度島小学校	12
9	生月小学校	12
10	山田小学校	10
11	田平北小学校	37
12	田平南小学校	12
13	田平東小学校	16
14	大島小学校	8
	合 計	231

【本所】

24 時間テレビチャリティー街頭募金活動の実施

24 時間テレビチャリティーキャンペーンに協力を行い、街頭募金活動を行った。

募金総額：164,371 円

日時	場所	参加者数	内 容
平成 30 年 8 月 26 日	たけだスピリッツ ひらど新鮮市場 瀬戸の寄り道	高校生 10 名 大学生 22 名 専門学校生 2 名 合計 34 名	街頭での募金活動と チャリティーキャン ペーンの周知

本所・支所において、募金の受付も併せて行った。

# ふれあい・いきいきサロン活動の 支援活動

## 【事業目的】

介護予防等の観点から注目されている「ふれあい・いきいきサロン」について、各地域にその拠点となる活動が幅広くできるよう、各地域における組織化や人材の育成や本会職員を派遣し「ふれあい・いきいきサロン」活動の支援を行った。

平戸市ふれあい・いきいきサロン連絡会と協働で、先進地視察研修や研修会などをおして、地域住民の参画を促した。

1 いきいきサロン活動の推進

① 平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会の開催

平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会を開催し、各サロン団体の相互の連携を図った。

日時	場所	参加者	内容
平成 30 年 4 月 25 日	平戸市社会福祉センター	22 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度事業報告について</li> <li>・平成 30 年度事業計画について</li> <li>・その他</li> </ul>
平成 30 年 9 月 18 日	平戸市社会福祉センター	17 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度事業中間報告</li> <li>・視察研修について</li> <li>・役員改選について</li> <li>・その他</li> </ul>
臨時役員会 平成 30 年 11 月 27 日	平戸市社会福祉センター	19 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員改選について</li> </ul>
平成 31 年 2 月 13 日	平戸市社会福祉センター	18 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度事業報告について</li> <li>・平成 31 年度事業計画について</li> <li>・高齢者「ふれあい事業」補助金について (市役所より)</li> </ul>

② いきいきサロン交流会

今回平戸市内で活動するサロンの相互の交流を図り、さらなるサロン活動の活性化を目指すことを目的にこの交流会を行った。

平成 30 年 8 月 28 日	平戸市社会福祉センター	81 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・グループワーク</li> <li>【アドバイザー】 もってこい長崎レクリエーショングループ お手玉の会 理事 中島 るり子 氏</li> <li>①アイスブレイキング</li> <li>②意見交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>○たくさんの人に参加してもらう方法</li> <li>○男性の方にサロンに参加してもらうには？</li> <li>○後継者問題は、こう解決する！</li> <li>○実施内容のマンネリ化を解消するには</li> </ul> </li> <li>③グループワークまとめ、発表</li> <li>・閉会</li> </ul>
------------------	-------------	------	---

③平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会視察研修

ふれあいいきいきサロンを活発に実施している市町を視察し、その実施方法を学ぶことにより各サロン活動の充実を図ることを目的に視察研修を行った。

平成 30 年 1 1 月 27 日	東彼杵町総合会館福祉センター	19 名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・あいさつ</li> <li>・両市の活動状況</li> <li>・グループワーク</li> <li>①自己紹介・活動紹介</li> <li>②「サロンで工夫していること」</li> <li>③各グループよりまとめ発表</li> <li>・閉会</li> </ul>
--------------------	----------------	------	---

## 2. 「平戸市ふれあいいいきサロン連絡会」各地区6か所における研修会

地域住民が主体となり高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもちながら、社会参加が図られるよう、「ふれあい・いきいきサロン」の普及・促進を図り、自主的な福祉活動の助長と共に支えあう福祉コミュニティづくりの推進を目的として研修を行った。

日時	場所	参加者数	内 容
【生月地区】 平成30年7月 14日 13:30～15: 15	生月町中央公 民館	38名	・開会あいさつ 講話 「脳トレで笑って延ばそう健康寿命」 講師 戸石川よかよかクラブ 代表 村瀬 美津穂 氏
【中部地区】 平成30年8月 20日 13:30～ 15:15	ふれあいセン ター	61名	・開会あいさつ 講話 「脳トレで頭と体の健康を！」 講師 スポーツクラブオリンピア 井手 かおり 氏
【大島地区】 平成30年10 月26日 14:00～16: 00	大島村公民館	30名	・開会あいさつ 講話 「めざすは100歳スーパーシニア！！」 講師：佐世保レクリエーション協会 川口 智子 氏 (公益社団法人日本3B体操協会長崎県支部公認指導師)
【度島地区】 平成30年11 月26日 13:15～15: 00	三免地区集落 センター	40名	・開会あいさつ 講話 ～いつまでも、自分らしく元気に過ごすために～ 「楽しく脳を鍛えて認知症予防！」 講 師 柿添病院 作業療法士 山口 早苗 氏
【北部・田平 地区】 平成31年2月 25日 13:30～15: 15	たびら活性化 施設	80名	・開会あいさつ 講話 「笑う“顔”には福来たる～元気に笑って健康貯金～」 講師 ながさき笑いヨガ倶楽部 代表 岩本 千恵子 氏
【南部地区】 平成31年3月 26日 13:30～15: 15	南部多目的研 修センター	39名	・開会あいさつ 講話 ～認知症予防にも効果的～ 「レク用品を活用し、みんなを元気に！」 講師 平戸社協通所介護平戸事業所 主任 石井 祐子 (レクリエーションインストラクター)
合 計			288名

【本所】

○各ふれあいいきいきサロン団体における活動の支援

地域におけるふれあいいきいきサロンへの職員・講師の派遣、レクリエーション用具の貸出や助成金申請等の情報提供及び申請手続きの支援などを行い、活動を充実させるための支援やいきいきサロンの運営のための支援を行った。

○各いきいきサロン団体の保険加入手続きについて

各いきいきサロンにおいて参加者及びボランティアの方々が安心してサロン活動に取り組むことができるように保険への加入手続きを行うとともに保険についての周知を行った。

保険の種類	件数	人数	内 容
ボランティア行事用保険	92 件	のべ 6,403 名の加入手続き	サロン活動を行うさまざまな行事におけるケガや賠償責任を補償



ふれあい・いきいきサロンの支援

【本所】

サロ ン 名	日 時	場 所	参 加 人 数
度島はまゆう	平成30年5月21日	度島浦公会堂	18名
つつみ集まろう会	平成30年5月24日	堤集落センター	28名
宝亀いきいきサロン	平成30年9月21日	宝亀第一公会堂	18名
志々伎楽しもう会	平成30年11月8日	志々伎ふれあい会館	26名
度島世老会	平成30年12月1日	三免集落センター	19名
前津吉いきいきサロン	平成30年12月17日	前津吉ふれあい会館	21名
川内浦いきいきサロン	平成31年1月13日	川内町漁民センター	13名
大川原いきいきサロンさくら会	平成31年1月20日	大川原公会堂	15名
菊の会	平成31年2月15日	稗田体育館	10名
前津吉いきいきサロン	平成30年2月18日	前津吉ふれあい会館	22名

ふれあい・いきいきサロンの支援

【生月支所】

サ ロ ン 名	日 時	場 所	参加人数
いちぶふれあいサロン	平成30年4月3日	壱部多目的集会施設	24人
いちぶふれあいサロン	平成30年4月24日	壱部多目的集会施設	13人
いちぶふれあいサロン	平成30年5月8日	壱部多目的集会施設	13人
いちぶふれあいサロン	平成30年5月22日	壱部多目的集会施設	18人
いちぶふれあいサロン	平成30年6月12日	壱部多目的集会施設	21人
いちぶふれあいサロン	平成30年6月26日	壱部多目的集会施設	17人
いちぶふれあいサロン	平成30年7月10日	壱部多目的集会施設	15人
いちぶふれあいサロン	平成30年7月24日	壱部多目的集会施設	15人
いちぶふれあいサロン	平成30年8月7日	壱部多目的集会施設	13人
いちぶふれあいサロン	平成30年8月21日	壱部多目的集会施設	12人
いちぶふれあいサロン	平成30年9月11日	壱部多目的集会施設	18人
いちぶふれあいサロン	平成30年9月25日	壱部多目的集会施設	16人
いちぶふれあいサロン	平成30年10月9日	壱部多目的集会施設	15人
いちぶふれあいサロン	平成30年10月23日	壱部多目的集会施設	17人
いちぶふれあいサロン	平成30年11月13日	壱部多目的集会施設	13人
いちぶふれあいサロン	平成30年11月27日	壱部多目的集会施設	14人
いちぶふれあいサロン	平成30年12月11日	壱部多目的集会施設	15人
いちぶふれあいサロン	平成30年12月25日	壱部多目的集会施設	16人
いちぶふれあいサロン	平成31年1月8日	壱部多目的集会施設	13人
いちぶふれあいサロン	平成31年1月22日	壱部多目的集会施設	12人
いちぶふれあいサロン	平成31年2月12日	壱部多目的集会施設	16人
いちぶふれあいサロン	平成31年2月26日	壱部多目的集会施設	14人
いちぶふれあいサロン	平成31年3月12日	壱部多目的集会施設	16人

ふれあい・いきいきサロンの支援

【生月支所】

いちぶふれあいサロン	平成31年3月26日	壱部多目的集会施設	15人
友遊会	平成30年4月12日	元触地区交流センター	19人
友遊会	平成30年4月26日	元触地区交流センター	21人
友遊会	平成30年5月10日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成30年5月24日	元触地区交流センター	20人
友遊会	平成30年6月12日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成30年7月12日	元触地区交流センター	20人
友遊会	平成30年7月26日	元触地区交流センター	20人
友遊会	平成30年8月30日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成30年9月13日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成30年9月20日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成30年10月11日	元触地区交流センター	19人
友遊会	平成30年10月25日	元触地区交流センター	19人
友遊会	平成30年11月8日	元触地区交流センター	20人
友遊会	平成30年11月22日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成30年12月13日	元触地区交流センター	19人
友遊会	平成31年1月10日	元触地区交流センター	19人
友遊会	平成31年2月14日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成31年2月27日	元触地区交流センター	20人
友遊会	平成31年3月14日	元触地区交流センター	18人
友遊会	平成31年3月27日	元触地区交流センター	21人

ふれあい・いきいきサロンの支援

【田平支所】

サロ ン 名	日 時	場 所	参 加 人 数
ふれあい深友会	平成30年4月11日	深月公民館	20人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年4月23日	平戸市福祉保健センター	25人
ふれあい深友会	平成30年5月9日	深月公民館	17人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年5月28日	平戸市福祉保健センター	22人
ふれあい深友会	平成30年6月13日	深月公民館	18人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年6月25日	平戸市福祉保健センター	23人
ふれあい深友会	平成30年7月11日	深月公民館	17人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年7月23日	平戸市福祉保健センター	16人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年8月27日	平戸市福祉保健センター	25人
ふれあい深友会	平成30年9月12日	深月公民館	16人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年9月25日	平戸市福祉保健センター	20人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年10月15日	平戸市福祉保健センター	16人
ふれあい深友会	平成30年11月14日	深月公民館	13人
ふれあい深友会	平成30年12月12日	深月公民館	17人
田平いきいき健康倶楽部	平成30年12月17日	平戸市福祉保健センター	26人
ふれあい深友会	平成31年1月9日	深月公民館	14人
田平いきいき健康倶楽部	平成31年1月28日	平戸市福祉保健センター	18人
ふれあい深友会	平成31年3月13日	深月公民館	18人
田平いきいき健康倶楽部	平成31年3月18日	平戸市福祉保健センター	19人

ふれあい・いきいきサロンの支援

【大島支所】

サ ロ ン 名	日 時	場 所	参加人数
的山いきいきサロン	平成30年4月3日	的山活性化センター	5名
五乗寺いきいきサロン	平成30年4月11日	的山活性化センター	13名
板の浦サロン	平成30年4月16日	板の浦集会所	6名
西神浦いきいきサロン	平成30年4月19日	的山活性化センター	9名
西宇戸いきいきサロン	平成30年4月27日	西宇戸公民館	18名
板の浦サロン	平成30年5月8日	板の浦集会所	6名
五乗寺いきいきサロン	平成30年5月9日	的山活性化センター	14名
西神浦いきいきサロン	平成30年5月24日	的山活性化センター	9名
西宇戸いきいきサロン	平成30年5月30日	西宇戸公民館	15名
的山いきいきサロン	平成30年6月12日	的山活性化センター	10名
五乗寺いきいきサロン	平成30年6月13日	的山活性化センター	11名
西宇戸いきいきサロン	平成30年6月20日	西宇戸公民館	14名
板の浦サロン	平成30年6月27日	板の浦集会所	7名
西神浦いきいきサロン	平成30年6月29日	的山活性化センター	10名
的山いきいきサロン	平成30年7月11日	的山活性化センター	9名
五乗寺いきいきサロン	平成30年7月11日	的山活性化センター	10名
西神浦いきいきサロン	平成30年7月13日	的山活性化センター	8名
西宇戸いきいきサロン	平成30年8月1日	西宇戸公民館	21名
西神浦いきいきサロン	平成30年9月7日	的山活性化センター	9名
的山いきいきサロン	平成30年9月12日	的山活性化センター	11名
西宇戸いきいきサロン	平成30年9月14日	西宇戸公民館	17名
板の浦サロン	平成30年9月25日	板の浦集会所	7名
五乗寺いきいきサロン	平成30年10月3日	的山活性化センター	12名

ふれあい・いきいきサロンの支援

【大島支所】

的山いきいきサロン	平成30年10月16日	的山活性化センター	9名
的山いきいきサロン	平成30年10月23日	的山活性化センター	9名
五乗寺いきいきサロン	平成30年10月29日	的山活性化センター	12名
西神浦いきいきサロン	平成30年10月30日	的山活性化センター	7名
的山いきいきサロン	平成30年11月3日	的山活性化センター	11名
五乗寺いきいきサロン	平成30年11月13日	的山活性化センター	11名
西神浦いきいきサロン	平成30年11月14日	的山活性化センター	7名
板の浦サロン	平成30年11月30日	板の浦集会所	8名
的山いきいきサロン	平成30年12月5日	西宇戸公民館	19名
的山いきいきサロン	平成30年12月12日	的山活性化センター	10人
五乗寺いきいきサロン	平成31年1月17日	的山活性化センター	11名
西宇戸いきいきサロン	平成31年1月21日	西宇戸公民館	13名
西神浦いきいきサロン	平成31年1月25日	的山活性化センター	10名
的山いきいきサロン	平成31年1月28日	的山活性化センター	9名
五乗寺いきいきサロン	平成31年2月14日	的山活性化センター	11名
西神浦いきいきサロン	平成31年2月19日	的山活性化センター	6名
板の浦サロン	平成31年2月22日	板の浦集会所	6名
西宇戸いきいきサロン	平成31年2月26日	西宇戸公民館	15名
西神浦いきいきサロン	平成31年3月12日	的山活性化センター	6名
五乗寺いきいきサロン	平成31年3月14日	的山活性化センター	10名
板の浦サロン	平成31年3月26日	板の浦集会所	5名

# 福祉教育推進事業

事業内容	目 的 等
ボランティア協力指定事業	小・中・高等学校をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に福祉教育・ボランティア学習機会を提供することで社会福祉への理解と関心を高め、「ともに生きる力」を育み、ボランティア啓発を図ることを目的に実施。

【本所】

①ボランティア協力校担当者連絡会

市内にある小・中・高等学校をボランティア協力校に指定し、ボランティア活動の推進を図っており、更なる活動の推進を目的とし、担当者連絡会を実施した。

日時	場所	参加者数	内 容
平成30年8月23日	平戸市社会福祉センター	19名	・ボランティア協力校指定事業について ・講演 「学校と福祉の連携」について 講師：長崎国際大学 社会福祉学科 安藤 佳珠子 氏

②「わくわくふれあいスポーツ交流事業」の開催

風船バレーを通じて障がい者の方の健康づくり・生きがいづくりの場を提供するとともに小学生、中学生が参加することにより誰もが楽しくふれあい「心のバリアフリー」を目指し、障がい者福祉の向上を図ることを目的にスポーツ交流事業を行った。

日時	場所	参加者数	内 容
平成30年7月31日	中部ふれあいセンター	身体障害者福祉協会 会員 28名 小学生 43名 中学生 11名 ボランティア 1名 合計：83名	・開会 ・「ふうせんバレー」ルール説明 (長崎ふうせんバレー振興委員会より) ・試合 ・昼食 ・表彰式・閉会

③「サマーチャレンジ2018」の開催

住み慣れた地域で、いつでも安心して暮らせる社会の一員として、地域にある様々な課題に目を向け、「ともに生きる力」を育むとともに、みんなを笑顔にするようなまちづくりを担う人材を育成することを目的に体験学習を実施した。

小学生対象：～知って、見て、体験して～「子ども防災体験教室」

日時	場所	参加者数	内 容
平成30年7月25日	長崎新聞社 長崎市消防局	21名	新聞ができるまでの学習、長崎市消防局において暴風体験、火災時の避難、消火についての様々な体験など

中学生対象：～いろいろあるよ、自分で選んでレッツトライ～

「チャレンジ！介護・保育等平戸のしごと体験」

日時	場所	参加者数	内 容
平成30年8月1日 ～3日(3日間)	市内各企業・施設・団体等	のべ83名	スーパー、ホテル、自動車販売、花屋、建設業、保育園、福祉施設などでの仕事体験

高校生を対象：～将来の悩みや疑問もすっきり解決！～

「医療・福祉・保育体験」

日時	場所	参加者数	内 容
平成30年8月8日	平戸市社会福祉センター及び各受入施設	66名	看護師・理学・作業療法士・介護福祉士・社会福祉士・保育士の各コース別に講義や1日業務体験等



④小・中学生のボランティアコーディネート

小・中学生からの相談により夏休みを利用し、ボランティア活動を行いたいとの相談を受け、ボランティアコーディネートを行った。

学校	人数	ボランティア活動先
平戸市立平戸小学校5年生	1名	みのりこども園
平戸市立中部中学校3年生	2名	東和愛児園

⑤ボランティア活動証明書の発行

学生がボランティア活動を通じ、地域社会における多様な課題を認識して「社会性」を身につけていくことを促進するため、学生の社会参加を奨励し、自らの意志でボランティア活動を行ったことを証明した。

発行先	発行枚数
長崎県立猶興館高等学校3年生	4部

⑥平戸幼稚園の交流活動の受入

平戸幼稚園が行う年間の様々な行事を通じて、通所介護平戸事業において、利用者と園児の交流活動の受入を行った。ふれあい交流2回 のべ参加園児数 39名

⑦「Kids ジョブチャレンジ 2019in 平戸」の受入

平戸市が実施した職業体験イベント「Kids ジョブチャレンジ 2019in 平戸」において、通所介護事業での職場体験の受入を行った。

月日	場所	参加者数	内 容
平成 31 年 3 月 29 日	通所介護平戸事業所	1名	デイサービスでのお仕事体験
平成 31 年 3 月 31 日	通所介護平戸事業所	13名	

【田平支所】

福祉教育の推進

(1) サマーボランティア・キャンペーン2018 (7月1日～9月30日)

コーディネート状況

(人)

	小学生	中学生	高校生	短・大学生 専門学校生	小計	合計
男性	5	0	1	0	6	22
女性	16	0	0	0	16	

(2) 実習生の受入

福祉人材の育成のため、各種養成研修等の実習の受け入れを行いマンパワーの養成を行った。

実施機関	内 容	受入人数
北松農業高等学校	介護職員初任者研修(2年生)	17名
北松農業高等学校	家庭看護・福祉実習(3年生)	8名

(3) 田平南小学校4年生の総合的な学習の時間において車いす・アイマスクの体験を行った。

日時：平成30年6月27日（水）

場所：田平南小学校

内容：4年生6名 車いす・アイマスク体験 10:35～12:15

(4) 田平中学校の人権学習会において車いす・アイマスク体験を行った。

日時：平成30年11月20日（火）

場所：平戸市立田平中学校

内容：1年生61名 車いす・アイマスク体験 13:35～15:25

(5) ふれあい食事会参加者と田平南小学校1.2年生（25名）との交流を行った。

日時：平成30年12月20日（木）10:45～11:30

場所：平戸市福祉保健センター

内容：歌、レクリエーション

## 【大島支所】

### ○福祉教育の推進

#### 1. 夏休みデイサービス体験学習

日 時 平成30年7月24日～8月25日

場 所 大島高齢者生活福祉センター

参加者数（延べ人数）

	小学生	中学生	小計	合計
男	0名	10名	10名	32名
女	5名	17名	22名	

#### 2. 中学校から通所介護、訪問介護、いきいきサロンでの現場実習の依頼があり実施した。

日時	場所	参加者数	内容
平成30年6月27日	高齢者生活福祉センター	10名	・高齢者疑似体験、車いす体験
平成30年9月12日	的山活性化センター	5名	・いきいきサロン参加者との交流、レクリエーション、ダンスの発表等
平成30年9月13日	高齢者生活福祉センター	5名	・デイサービス、ヘルパー体験

ボランティア協力校指定実績

学校別	平戸		生月		田平		大島	
	指定学校数	学校名	指定学校数	学校名	指定学校数	学校名	指定学校数	学校名
小学校	15	平戸市立平戸小学校	2	平戸市立生月小学校	3	平戸市立田平北小学校	1	平戸市立大島小学校
		平戸市立田助小学校		平戸市立山田小学校		平戸市立田平東小学校		
		平戸市立中野小学校				平戸市立田平南小学校		
		平戸市立根獅子小学校						
		平戸市立紐差小学校						
		平戸市立津吉小学校						
		平戸市立志々伎小学校						
		平戸市立野子小学校						
		平戸市立度島小学校						
中学校	9	平戸市立平戸中学校	1	平戸市立生月中学校	1	平戸市立田平中学校	1	平戸市立大島中学校
		平戸市立中野中学校						
		平戸市立中部中学校						
		平戸市立南部中学校						
		平戸市立野子中学校						
		平戸市立度島中学校						
高等学校	3	長崎県立猶興館高等学校	0		1	長崎県立北松農業高等学校	0	
		長崎県立平戸高等学校						
教育委員会	1	適応指導教室「のぞみ」						
合計	28		3		5		2	

福祉教育（ボランティア協力校）推進実績報告

	平成30年												平成31年			合計
	平 成												平 成			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
平戸	延べ派遣回数	0	0	0	2	0	0	0	1	2	0	1	0	6		
	延べ派遣人数	0	0	0	2	0	0	0	3	4	0	1	0	10		
	延べ訪問（交流）回数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2		
	延べ訪問（交流）人数	0	0	0	0	0	0	0	0	71	0	0	0	71		
生月	延べ派遣回数	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	5		
	延べ派遣人数	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	3	0	7		
	延べ訪問（交流）回数	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3		
	延べ訪問（交流）人数	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	32		
田平	延べ派遣回数	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2		
	延べ派遣人数	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4		
	延べ訪問（交流）回数	2	3	4	2	0	6	4	4	9	7	0	0	41		
	延べ訪問（交流）人数	6	9	15	6	0	12	12	67	36	10	0	0	173		
大島	延べ派遣回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	延べ派遣人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	延べ訪問（交流）回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	延べ訪問（交流）人数	0	0	1	6	0	0	0	2	2	0	2	0	13		
合計	延べ派遣回数	0	0	2	6	0	6	0	5	4	0	4	0	21		
	延べ派遣人数	0	0	4	2	0	6	0	4	11	7	0	0	46		
	延べ訪問（交流）回数	2	3	4	2	3	6	4	4	11	7	0	0	46		
	延べ訪問（交流）人数	6	9	15	6	32	12	12	67	107	10	0	0	276		

福祉教育（ボランティア協力校）実績報告（内容）

平戸	開催日	平成30年7月10日	平成30年11月28日	平成30年12月5日	平成30年12月6日	平成31年2月18日		
	場 所	平戸高等学校	平戸中学校	通所介護平戸事業所	野子中学校	度島小学校		
	学校名	平戸高等学校	平戸中学校	平戸小学校	野子中学校	度島小学校		
	派遣人数	1名	3名	2名	2名	1名		
生月	内 容	初任者研修 「介護に関するお からのしくみの基 礎的理解」について	・「視覚障がい者 の方との交流会 ・アイマスク体験	・「利用者との交流」 昔遊び・輪投げ・歌 披露	・人権学習 「考えよう、相手 の気持ち」	・「利用者と交流」 昔遊び・輪投げ・歌 披露	・「利用者との交流」 昔遊び・輪投げ・歌 披露	・「利用者と交流」 昔遊び・輪投げ・歌 披露
	開催日	平成30年7月4日	平成30年7月17日	平成31年2月22日				
	場 所	平戸高校	平戸高校	生月小学校				
	学校名	平戸高校	平戸高校	生月小学校				
田 平	派遣人数	1人	1人	3人				
	内 容	介護職員初任者研修 講師	介護職員初任者研修 講師	介護職員初任者研修 講師	介護職員初任者研修 講師	介護職員初任者研修 講師	介護職員初任者研修 講師	介護職員初任者研修 講師
	開催日	平成30年4月18日	平成30年5月2日	平成30年5月30日	平成30年6月20日	平成30年6月27日	平成30年7月9日	平成30年7月11日
	場 所	平戸高等学校	平戸高等学校	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所
田 平	学校名	平戸高等学校	平戸高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校
	派遣人数	1名	1名	1名	2名	2名	2名	2名
	内 容	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習
	開催日	平成30年7月12日	平成30年9月12日	平成30年9月12日	平成30年9月14日	平成30年9月19日	平成30年10月10日	平成30年10月17日
田 平	場 所	平戸高等学校	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所
	学校名	平戸高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	田平中学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校
	派遣人数	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	内 容	介護職員初任者研修 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習
田 平	開催日	平成30年10月31日	平成30年11月7日	平成30年11月20日	平成30年12月5日	平成30年12月12日	平成30年12月15日	平成30年12月20日
	場 所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	田平中学校	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所
	学校名	北松農業高等学校	北松農業高等学校	田平中学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校
	派遣人数	1名	1名	3名	1名	1名	1名	1名
田 平	内 容	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習
	開催日	平成30年12月24日	平成30年12月26日	平成30年12月27日	平成31年1月9日	平成31年1月14日	平成31年1月16日	平成31年1月23日
	場 所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所
	学校名	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校
田 平	派遣人数	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	内 容	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習
	開催日	平成30年12月22日	平成30年12月22日	平成30年12月22日	平成30年12月19日	平成30年12月19日	平成30年12月19日	平成30年12月22日
	場 所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所
田 平	学校名	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校
	派遣人数	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	内 容	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習	福祉看護コース 介護実習
	開催日	平成30年12月22日	平成30年12月22日	平成30年12月22日	平成30年12月19日	平成30年12月19日	平成30年12月19日	平成30年12月22日
田 平	場 所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所	通所介護平戸事業所
	学校名	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校	北松農業高等学校
	派遣人数	1名	1名	1名	1名	1名	1名	1名
	内 容	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習	介護職員初任者研修 介護実習

## ボランティア標語コンクール応募実績

応募数	平 戸		生 月		田 平		大 島		合 計	
	校数	作品数	校数	作品数	校数	作品数	校数	作品数	校数	作品数
小学校	9校	741作品	2校	91作品	3校	289作品	1校	44作品	15校	1165作品
中学校	6校	433作品	1校	100作品	1校	150作品	1校	28作品	9校	711作品
合 計	15校	1174作品	3校	191作品	4校	439作品	2校	72作品	24校	1876作品

## ボランティア標語コンクール 表彰

	小学生			中学生
	低学年の部	中学年の部	高学年の部	
最優秀賞	1作品	1作品	1作品	1作品
ボランティア協議会会長賞	1作品	1作品	1作品	1作品
優秀賞	3作品	3作品	3作品	3作品
奨励賞	5作品	5作品	5作品	5作品
特選	10作品	10作品	10作品	10作品

表彰作品は、平成31年3月10日（日）に開催された「平戸市きらっとまつり」において、表彰を行った。

# 地域交流事業

## 【事業目的】

各地区に出向き「社会福祉協議会」の業務内容等について、広く周知（説明）を行い、住民の方々の社会福祉協議会への理解を深めた。

地域交流（座談会）事業

		平成30年												平成31年			合計
		平成												平成			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
平戸	開催回数	0回	4回	0回	1回	0回	3回	0回	1回	2回	2回	0回	2回	4回	0回	17回	
	延べ参加者数	0人	88人	0人	17人	0人	46人	0人	26人	40人	28人	0人	73人	0人	318人		
生月	開催回数	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回	1回	
	延べ参加者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	22人	22人	
田平	開催回数	1回	2回	4回	7回	3回	5回	9回	3回	3回	2回	5回	2回	5回	2回	46回	
	延べ参加者数	36人	35人	69人	84人	39人	70人	130人	44人	48人	27人	70人	35人	687人			
大島	開催回数	1回	1回	0回	1回	0回	1回	1回	1回	0回	0回	0回	1回	0回	1回	7回	
	延べ参加者数	18人	8人	0人	7人	0人	19人	9人	10人	0人	0人	0人	6人	77人			
合計	開催回数	2回	7回	4回	9回	3回	9回	10回	5回	5回	4回	9回	4回	9回	4回	71回	
	延べ参加者数	54人	131人	69人	108人	39人	135人	139人	80人	88人	55人	143人	63人	1104人			



地域交流事業（座談会）実績

開催日 場所 参加人数	平成30年5月10日 戸石川公会堂 21名	平成30年5月21日 鹿島浦公民館 18名	平成30年5月24日 堤町集落センター 28名	平成30年7月4日 木引公会堂 17名	平成30年9月11日 田駒荘公会堂 21名	平成30年9月21日 宝亀第一公会堂 18名	平成30年9月29日 赤坂公会堂 7名	平成30年11月8日 志々伎ふれあい会館 26名	平成30年12月11日 三免集落センター 19名
	内容 ・社協業務内容説明 ・健康体操 ・レクリエーション	内容 ・社協業務内容説明 ・認知症予防について ・レクリエーション ・意見交換会	内容 ・社協業務内容説明 ・健康体操 ・レクリエーション ・意見交換会	内容 ・社協業務内容説明 ・健康体操 ・レクリエーション ・意見交換会	内容 ・社協業務内容説明 ・レクリエーション ・意見交換会	内容 ・社協業務内容説明 ・健康体操 ・レクリエーション	内容 ・社協業務内容説明 ・レクリエーション ・意見交換会	内容 ・社協業務内容説明 ・認知症予防について ・レクリエーション	内容 ・社協業務内容説明 ・健康体操 ・レクリエーション
開催日 場所 参加人数	平成30年12月17日 前津吉ふれあい会館 21名	平成31年1月13日 川内町隠民センター 13名	平成31年2月12日 戸石川公会堂 23名	平成31年2月15日 神田体育館 10名	平成31年2月18日 前津吉ふれあい会館 22名	平成31年2月18日 大野町公会堂 16名	平成31年2月18日 大野町公会堂 16名	平成31年2月26日 大野町公会堂 16名	平成31年2月26日 大野町公会堂 16名
	内容 社協業務内容説明 レクリエーション	内容 社協業務内容説明 レクリエーション	内容 社協業務内容説明 レクリエーション ・意見交換会	内容 社協業務内容説明 レクリエーション ・意見交換会	内容 社協業務内容説明 レクリエーション ・意見交換会	内容 レクリエーション	内容 社協業務内容説明 レクリエーション	内容 社協業務内容説明 レクリエーション	内容 社協業務内容説明 レクリエーション
開催日 場所 参加人数	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人	平成31年3月13日 生月船員福祉会館 22人
	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ	内容 スクエアステップ
開催日 場所 参加人数	平成30年4月18日 田平中央公民館 36名	平成30年5月15日 山内公民館 16名	平成30年6月15日 小崎菅原センター 17名	平成30年6月18日 下寺公民館 13名	平成30年6月19日 永田集会所 18名	平成30年6月28日 上里研修センター 21名	平成30年7月5日 東萩田公民館 10名	平成30年7月9日 福崎公民館 17名	平成30年7月12日 万場公民館 8名
	内容 認知症予防についての講 話と体操	内容 体操 ・体力測定 ・認知症の理解と予防 ・茶話会	内容 体力測定 ・認知症の理解と予防 ・茶話会	内容 介護予防とは ・体力測定 ・茶話会	内容 介護予防とは ・体力測定 ・茶話会	内容 介護予防とは ・体力測定 ・茶話会	内容 認知症の理解と予防 ・茶話会	内容 高齢期からの栄養につ いて（和食はげんき源 り） ・薬守代行事業のお知らせ ・茶話会	内容 認知症の理解と予防 ・茶話会
開催日 場所 参加人数	平成30年7月13日 下里公民館 11名	平成30年7月17日 山内公民館 12名	平成30年7月19日 西萩田公民館 11名	平成30年8月20日 下寺公民館 16名	平成30年8月21日 山内公民館 12名	平成30年8月24日 下里公民館 12名	平成30年9月5日 東萩田公民館 9名	平成30年9月7日 下里公民館 12名	平成30年9月11日 山内公民館 15名
	内容 認知症の理解と予防 ・茶話会	内容 理学療法士による講話 と健康体操 ・レクリエーション ・茶話会	内容 介護予防とは ・体力測定 ・茶話会	内容 防火講話 ・茶話会	内容 レクリエーション ・夏の体操 ・茶話会	内容 レクリエーション ・認知症予防について ・茶話会	内容 認知症予防について ・茶話会	内容 レクリエーション ・サポーター養成講座の 案内 ・茶話会	内容 体操 ・茶話会
開催日 場所 参加人数	平成30年9月13日 万場公民館 15名	平成30年9月25日 水田集会所 19名	平成30年10月5日 坊田公民館 13名	平成30年10月12日 下里公民館 12名	平成30年10月15日 小崎菅原センター 14名	平成30年10月15日 福崎公民館 10名	平成30年10月16日 山内公民館 13名	平成30年10月19日 下里公民館 18名	平成30年10月23日 永田集会所 20名
	内容 スクエアステップ ・茶話会	内容 振り込み許限と交通安 全指導 ・茶話会	内容 認知症予防と介護につ いて ・茶話会	内容 体力測定 ・認知症予防について ・茶話会	内容 体力測定 ・認知症予防について ・茶話会	内容 認知症予防について ・茶話会	内容 レクリエーション ・茶話会	内容 認知症予防について ・茶話会	内容 介護予防について ・体力測定 ・茶話会
開催日 場所 参加人数	平成30年10月26日 生向公民館 8名	平成30年11月20日 水田集会所 17名	平成30年11月22日 西萩田公民館 13名	平成30年12月5日 東萩田公民館 8名	平成30年12月17日 下寺公民館 17名	平成30年12月18日 永田集会所 23名	平成31年1月9日 万場公民館 16名	平成31年1月26日 生向公民館 12名	平成31年2月8日 下里公民館 13名
	内容 認知症の理解と予防 ・茶話会	内容 スクエアステップ ・レクリエーション ・茶話会	内容 体力測定 ・茶話会	内容 年末たすけあい募金強 迫とお楽しみ ・体操と劇トレ ・レクリエーション ・茶話会	内容 体力測定 ・茶話会	内容 体力測定 ・茶話会	内容 体力測定 ・茶話会	内容 認知症予防について ・茶話会	内容 認知症予防について ・茶話会

地域交流事業（座談会）実績

田平	開催日	平成31年2月12日	平成31年2月15日	平成31年2月18日	平成31年2月19日	平成31年3月14日	平成31年3月28日			
	場 所	山内公民館	小崎営業センター	福崎公民館	永田集会所	万寿公民館	下倉公民館			
	参加人数	12名	14名	10名	21名	17名	18名			
	内 容	・脳トレ ・茶話会	・体力評価 ・茶話会	・転倒予防について ・茶話会	・体力評価 ・茶話会	・元気を保つ食事の工夫 ・茶話会	・体力測定 ・茶話会			
大島	開催日	平成30年4月27日	平成30年5月10日	平成30年7月18日	平成30年9月20日	平成30年10月16日	平成30年11月13日	平成31年3月12日		
	場 所	西平公民館	大島高齢者生活福祉センター	板の淵公民館	大島高齢者生活福祉センター	的田活性化センター	的田活性化センター(五乗中)	大島村公民館		
	参加人数	18人	8人	7人	10人	9人	10人	6人		
	内 容	社協事業説明 ・通所、訪問介護利用について	社協事業説明 いきいきサロンについて (介護支援ボランティアポイント制度について)	社協事業説明 いきいきサロンについて ・いきいきサロンについて ・通所、訪問介護利用について	社協事業説明 (介護支援ボランティアポイント制度について)	社協事業説明 いきいきサロンについて ・通所、訪問介護利用について	社協事業説明 (介護支援ボランティアポイント制度について)	社協事業説明 (介護支援ボランティアポイント制度について)	社協事業説明 意見交換	

# 福祉基金活用による 地域福祉活動

目的：福祉基金（香典返し等の寄附金による基金）を活用し、幅広く地域住民に周知を行い、地域福祉活動の推進を図った。

募集期間：「前期」毎年5月1日から5月末日まで

「後期」毎年10月1日から10月末日まで

事業内容	目的等
助成事業	ボランティア活動、福祉教育、高齢者、障害者（児）及び児童福祉等の推進を図る事業に各団体の申請に基づき、助成金を交付することにより地域福祉活動の推進を図ることを目的に実施。
寄贈事業	自治会、福祉団体、ボランティア団体等の地域福祉活動の推進が見込まれる場合に、各団体の申請に基づき、物品の寄贈を行うことにより地域福祉活動の推進を図ることを目的に実施。

## 平成 30 年度平戸市社会福祉協議会福祉基金に関する審査会の開催

社会福祉法人平戸市社会福祉協議会福祉基金助成事業第 6 条並びに社会福祉法人平戸市社会福祉協議会寄贈事業第 6 条の規定に基づき、審査委員会を設置し、助成事業並びに寄贈事業の申請について審査を行い会長に答申を行った。

委員定数 5 名（開催場所は、いずれも平戸市社会福祉センター）

	開催日時	参加人数	協議内容
第 1 回	平成 30 年 6 月 21 日（木）	5 名	①助成事業の審査（前期） ②寄贈事業の審査（前期）
第 2 回	平成 30 年 11 月 16 日（金）	5 名	①助成事業の審査（後期） ②寄贈事業の審査（後期）

## 福祉基金「助成事業」「寄贈事業」決定団体一覧

### 【助成事業】

	団 体 名	決定金額 (単位:円)
前期	平戸あゆみの会	99,000
	平戸市ふれあいいいきサロン連絡会	300,000
	深月村おこし推進委員会	31,000
	たびら読み聞かせ「やよいの会」	70,000
	平戸市美術振興会	221,000
後期	(一社)北松浦青年会議所	148,872
	精神障害者家族会 くろしお会	300,000
	平戸市身体障害者福祉協会	120,000

### 【寄贈事業】

	団 体 名	寄 贈 物 品
前期	浦北区	ベンチ (2脚)
	生月さわやかクラブ	ベンチ (3脚)
	深月村おこし推進委員会	ベンチ (3脚)
	船木自治会	ベンチ (2脚)
	壱部地区	ベンチ (1脚)
	赤坂自治会	ベンチ (3脚)
	川内浦町内会	ベンチ (2脚)
	イキイキクラブはまゆう	スタッキング式座椅子 (15脚)
後期	大野町	ベンチ (1脚)
	薄香浦地区自治会	ベンチ (3脚)
	サロンみさき	椅子 (15脚)
	ひも2健康サロン	レクリエーション用品
	上大垣のぼそう会	スカットボールセット、ソフトパー輪投げ600
	上里シニアクラブ健やか会	グラウンドゴルフ用品セット

# 福祉用具貸与事業

## 【事業目的】

平戸市社会福祉協議会が保有する「福祉用具」（車いす等）を住民に貸出し、住民の福祉向上に寄与することを目的に実施。

福祉用具・介護用品貸出事業

【貸出件数】

貸出品目	平 戸			生 月			田 平			大 島			合 計		
	一般利用者	福祉団体	学校等	一般利用者	福祉団体	学校等	一般利用者	福祉団体	学校等	一般利用者	福祉団体	学校等	一般利用者	福祉団体	学校等
車いす	17	2	2	12	0	0	17	31	1	0	0	46	33	3	
手動ベッド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アイマスク	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
擬似体験セット	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	
白杖	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
レクリエーション用具	0	17	0	0	140	1	0	13	0	0	0	0	170	1	
輪投げ	0	8	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	20	0	
その他(マイクセット)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
その他(カラオケ)	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	0	
その他(テーブルセット)	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5	0	
その他(机・椅子)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
テント	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ポータブルトイレ	2	0	0	12	142	1	17	61	1	0	0	31	203	2	
合 計	19	36	3	24	284	2	34	122	2	0	0	77	442	7	

# 人材育成事業

人材の育成を目的に次のとおり事業を実施した。

参加対象	事業目的
福祉関係者	①国家資格等の試験対策として「模擬試験」を実施し、福祉関係者の資格取得の促進と人材の育成を行い、福祉サービスの資質の向上を行った。
一般	②長崎県知事の指定を受け、一搬住民を対象とした研修会を開催し、福祉への理解と関心を高め、福祉従事者の育成に寄与した。



(1) 介護福祉士国家試験模擬試験の開催

国家資格である「介護福祉士」の試験対策として「模擬試験」を実施し、介護福祉士の資格取得の促進を図った。

開催日：平成30年11月4日（日）

模擬試験科目：人間の尊厳と自立、介護の基本、人間関係とコミュニケーション、コミュニケーション技術、社会の理解、生活支援技術、介護過程、発達と老化の理解、認知症の理解、障害の理解、こころとからだのしくみ、総合問題

受験者数：18名

(2) 初任者研修会の開催

介護職員の人材育成を目的に、厚生労働省が定めるカリキュラムを長崎県知事の指定を受け実施した。

開催日：平成30年9月5日（水）～平成30年12月7日（金）の間延べ21日間で実施。

履修科目：10科目

履修時間：130時間

受講者数：19名

修了者数：18名

(3) 同行援護従事者養成研修会の開催

視覚障害により、移動に著しく困難を伴う障害者に対して、外出時に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の介助、排泄及び食事等の介助の他、障害者が外出する際に必要な援助を行うサービスのための養成研修会を開催した。

研修課程 同行援護従業者養成研修一般課程及び応用課程

開催場所 平戸市社会福祉センター

開催日 (一般課程) 平成31年3月8日～10日

(応用課程) 平成31年3月10日～11日

研修内容 (一般課程) 講義12時間、演習8時間

(応用課程) 講義2時間、演習10時間

受講者数 9名

修了者数 9名

# 法人後見

## 【事業内容】

民法に定める「成年後見」を、平戸市社会福祉協議会が法人として後見人を受任し、判断能力が不十分な方々の財産管理・身上監護を行い、権利擁護を行った。

## 法人後見

民法に定める「成年後見」の利用促進を行い、日常生活自立支援事業（旧地域福祉権利擁護事業）の利用者の中で、判断能力が低下してきた方々を中心に、成年後見制度への移行を支援し、本会が後見人等として家庭裁判所より選任され後見業務を行い、判断能力不十分な方々の支援を行った。

また、成年後見に関する相談に対応するとともに、各団体からの要請に応じ、職員を派遣し、成年後見への理解と関心を深めるよう活動を行った。

### (1) 受任件数

受任件数	5件
類 型	後見類型3、保佐類型2件
報酬申立て件数	2件（内、審判確定2件）

### (2) 後見人の活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
後見類型	7	4	5	6	8	4	5	3	6	4	4	7	63
保佐類型	6	2	3	5	5	2	5	2	4	3	2	4	43

### (3) 主な支援内容

	保佐	後見
利用料・公共料金の支払	19件	57件
代理契約（入所等）	3件	1件
生活上の支援	20件	2件
その他	1件	3件

### (3) 成年後見の問い合わせ・相談件数

内 容	件 数
制度の問い合わせ	5件
申立ての相談	2件
計	7件

### (4) 成年後見制度の利用支援

日常生活自立支援事業の利用者等、成年後見制度の利用が必要となった方に対して専門職と連携を図る等支援を行った。

# 広報啓発活動

## 【事業目的】

平戸市社会福祉協議会の事業内容等を幅広く住民に周知することを目的に「ひらど社協だより」を発行し、全戸に配布を行った。

また、平戸市社会福祉協議会のホームページを開設し、インターネットを利用し、平戸市社会福祉協議会の事業内容等を幅広く周知することができた。

## 広報啓発活動（情報の開示）

### ①広報紙の発行

全地区に配布する「広報紙」を2ヶ月に1回発行し「社協」の活動内容の周知を行った。  
また、各種団体が実施する事業等についても併せて周知を図った。

発行月	発行部数	配布先
平成30年5月15日	13,600部	全世帯に配布
平成30年7月13日	13,600部	全世帯に配布
平成30年9月14日	13,600部	全世帯に配布
平成30年11月15日	13,600部	全世帯に配布
平成31年1月15日	13,600部	全世帯に配布
平成31年3月15日	13,600部	全世帯に配布

サイズ：A4 12ページ カラー

### ②ホームページの活用

ホームページにおいて、平戸市社会福祉協議会の事業内容等について幅広く周知を行った。

訪問者数 24,054人

訪問件数 185,274件

ホームページアドレス <http://www.sha-kyo.net/>

### ③Facebookの活用

Facebookを開設し、ボランティア活動や福祉教育、街頭募金等の活動内容についてリアルタイムに周知を行った。

Facebookアドレス <https://www.facebook.com/hiradoshakyo>

# 総合相談事業

## 【事業目的】

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言指導を行い、住民の福祉の推進を図ることを目的に実施した。

相 談 受 付 件 数

平成30年4月1日～平成31年3月31日までに受け付けた相談件数

地 区	相 談 内 容											合 計				
	生活福祉資金	福祉用具	福祉教育	ボランティア	医療費	生活保護	年金・保険	成年後見	日常生活自立支援	家族関係	障害者福祉制度		債権債務整理	生活環境	苦情	その他
平戸地区	32	0	8	11	0	0	0	0	10	0	0	0	1	0	8	70
生月地区	24	4	1	0	1	3	34	1	10	1	2	1	3	0	0	85
田平地区	19	0	6	10	0	1	0	2	7	0	0	0	0	0	36	81
大島地区	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	21	24
合 計	75	4	15	21	1	4	34	3	29	1	2	1	5	0	65	260

# 災害支援活動

## 【事業内容】

被災地に職員を派遣し、被災地の復旧・復興に寄与した。

また、義援金活動を行い、日本赤十字社を通じ、被災地への復興支援活動を行った。



## 西日本豪雨 災害支援活動

平成30年6月28日～7月8日の豪雨により、西日本を中心に被害が発生し、その活動支援の一環として、被災地のボランティアセンターに本会職員を派遣し復興支援活動を行った。

派遣期間		派遣地	派遣人数
自	至		
平成30年8月21日（火）	平成30年8月26日（土）	広島県呉市	2人

### 【街頭募金】

西日本豪雨災害の復興支援活動の一環として「街頭募金」を行った。

日 時	地 区	募金額（単位：円）
平成30年7月11日	大島地区	14,190
平成30年7月14日	生月地区	60,489
平成30年7月15日	平戸地区	125,669
平成30年7月18日	田平地区	27,176
合 計		227,524

（日本赤十字社を通じ、被災地の復興支援活動へ）

# 参加協力

## 【事業目的】

平戸市や各実行委員会等が主催する行事・イベント等に、本会として参画し、地域福祉の推進を図り、住民が参加する協働のまちづくりに寄与することができた。

参加協力（平戸市・実行委員会等）

①平戸市民総合相談所への参加協力（職員派遣）を行い、住民の相談に応じる体制に寄与した。

	日 時	場 所
第1回	平成30年10月10日 13:00～16:00	未来創造館
第2回	平成30年11月7日 13:00～16:00	ふれあいセンター
第3回	平成30年11月27日 13:00～16:00	多目的研修センター
第4回	平成30年11月21日 13:00～16:00	平戸市役所生月支所
第5回	平成30年12月19日 13:00～16:00	平戸市役所田平支所
第6回	平成30年1月9日 13:00～16:00	平戸市役所大島支所

②福祉健康まつり実行委員会が主催する「福祉健康まつり」への参加協力を行った。

日 時	平成30年10月21日（日）9:30～15:30
場 所	平戸文化センター
テーマ	「健やかで笑顔とやさしさがあふれるまちづくり」
内 容	(1) 開会オープニング（アトラクション） (2) 作品展 (3) キッズ広場「様々な木製の玩具に親子で楽しむ」 講師：高野 幸恵 氏 (4) ふれあい餅つきコーナー (5) 売店・バザー・呈茶コーナー (6) 各種相談コーナー (7) 障害者スポーツコーナー (8) 臨時保育コーナー (9) 遊具広場 (10) 福祉健康まつりスタンプラリー (11) 講演 コンサート 瑞宝太鼓（社会福祉法人南高愛隣会）
参加者	4,400人

【生月支所】

いきつき勇魚まつりの参加

生月で行われた勇魚まつりに参加し、ボランティアの協力を得ながら共同募金運動の推進を行った。

日 時	場 所	参加者数	内 容
平成 30 年 11 月 23 日	平戸市役所生月支所前	人	バザー 共同募金運動

【大島支所】

ふれあい健康ふくしま祭り

実行委員会が主催するふれあい健康ふくしま祭りへの協力

日 時	場 所	参加者	内 容
平成 30 年 10 月 13 日	大島中学校体育館 大島高齢者生活福祉センター	250 名	ふれあいレクリエーション ・園児おゆうぎ ・各福祉団体競技 ふれあい広場 ・福祉講話 都知木 睦 氏 ・長巻寿司、各種バザー等 ・保育所、小・中学校作品展示 ・健康コーナー

ふるさとまつり

実行委員会が主催するふるさとまつりへの協力

日 時	場 所	参加者	内 容
平成 30 年 11 月 11 日	大島支所前広場	500 名	・保育所、小学校、中学校合唱、演技等 ・農水産物即売会 ・共同募金運動、民協バザー

# 各種募金状況

事業名	事業目的等
赤い羽根共同募金運動	都道府県を区域の単位として、毎年1回厚生労働大臣の定める期間内に限ってあまねく行う寄付金の募集を行うもの。共同募金は、あらかじめ共同募金の目標額、受配者の範囲及び配分の方法を定め公告を行い募金を行う計画募金。毎年10月1日より12月31日までを募金募集期間として行われる。
歳末たすけあい運動	新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て様々な福祉活動を重点的に展開するために行われるもの。毎年12月1日より12月25日までを募金募集期間として行われる。
日本赤十字社社資募集	人道・博愛を基調として、世界186社の赤十字社と手をつなぎ、世界平和と人々の幸福を願い、その使命達成のために幅広く事業を行っており、毎年5月に「赤十字社員増強運動」を展開し、社資の募集が行われる。

平成 30 年度長崎県共同募金会平戸市支会運営委員会の開催状況

社会福祉法人長崎県共同募金会支会・分会規程第 13 条の規定に基づき、長崎県共同募金会平戸市支会運営委員会を設置している。

長崎県共同募金会平戸市支会は、共同募金運動の目標達成のために、長崎県共同募金会の定める計画に基づき、平戸市の地域福祉の推進を行うため、運営委員会を開催した。

委員定数 9名

	開催日時	参加人数	協議内容
第 1 回	平成 30 年 11 月 5 日 (月)	7 名	①平成 30 年度「赤い羽根共同募金運動について」 ②平成 30 年度「歳末たすけあい運動」について
第 2 回	平成 30 年 12 月 19 日 (水)	8 名	①平成 30 年度赤い羽根共同募金運動について (状況報告) ②平成 30 年度歳末たすけあい運動について (状況報告) ③平成 30 年度歳末たすけあい運動 (配分、見舞金贈呈事業) について
第 3 回	平成 31 年 3 月 18 日 (月)	8 名	①平成 30 年度「赤い羽根共同募金運動」の結果について ②平成 30 年度「歳末たすけあい運動」の結果並びに配分について

※開催場所は、いずれも平戸市社会福祉センター

平成30年度 「平戸市支会」管内分室募金実績一覧

「赤い羽根共同募金」

(単位：円)

		平戸	生月	田平	大島	合計
目標額(単位:円)		3,368,000	1,017,000	1,024,000	218,000	5,627,000
実績額(単位:円)		4,111,035	1,471,211	1,453,025	530,403	7,565,674
達成率(%)		122.1%	144.7%	141.9%	243.3%	134.5%
【 募 金 状 況 】						
戸別募金	件数	4,659	1,917	1,660	448	8,684
	金額(単位:円)	2,329,400	972,930	828,100	224,000	4,354,430
法人募金	件数	143	40	57	6	246
	金額(単位:円)	722,000	232,000	337,000	21,000	1,312,000
学校募金	件数	13	5	5	1	24
	金額(単位:円)	150,719	48,655	45,448	5,000	249,822
職域募金	件数	45	10	11	10	76
	金額(単位:円)	470,546	91,800	159,900	75,000	797,246
街頭募金	件数	4	2	1	0	7
	金額(単位:円)	159,541	30,875	32,010	0	222,426
イベント募金	件数	2	0	0	2	4
	金額(単位:円)	30,841	0	0	182,903	213,744
自動販売機募金	件数	6	3	1	0	10
	金額(単位:円)	239,109	56,145	14,933	0	310,187
個人	件数	0	1	8	1	10
	金額(単位:円)	0	9,612	21,256	600	31,468
その他募金	件数	11	7	4	1	23
	金額(単位:円)	8,879	29,194	14,378	21,900	74,351
合計	件数	4,883	1,985	1,747	469	9,084
	金額(単位:円)	4,111,035	1,471,211	1,453,025	530,403	7,565,674

平成30年度 赤い羽根共同募金運動 配分実績

(単位：円)

	平	戸	生	月	田	大	合
	平	戸	生	月	田	大	計
老人福祉活動費							
老人クラブ連合会助成費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	120,000
配食サービス事業	0	0	0	0	0	264,399	264,399
食事会(食事サービス事業)	0	0	114,661	169,411	0	0	284,072
老人交通対策事業	0	0	0	36,524	0	0	36,524
三世交代流軽スボーツ大会	0	0	0	0	0	0	0
いきいきサロン事業	0	0	181,231	0	0	55,452	236,683
友愛訪問事業	0	0	2,700	0	0	0	2,700
小計	30,000	30,000	328,592	235,935	349,851	944,378	
障害者(児)福祉活動費							
身体障害者福祉協会助成費	50,000	50,000	50,000	30,000	0	0	130,000
手をつなぐ育成会助成費	50,000	50,000	20,000	30,000	0	0	100,000
精神障害者団体助成費	30,000	30,000	0	0	0	0	30,000
障害者ふれあいサロン事業	144,797	144,797	0	0	0	0	144,797
小計	274,797	274,797	70,000	60,000	404,797	404,797	
児童・青少年福祉活動費							
新入学交通安全帽子配布	145,530	145,530	38,338	75,444	0	0	259,312
ボランティア協力校連絡会	15,685	15,685	0	0	0	0	15,685
スマイルフネボランティア	339,629	339,629	79,069	128,900	16,945	16,945	564,543
子育て支援事業	108,336	108,336	0	0	0	0	108,336
青少年健全育成会助成費	0	0	0	30,000	0	0	30,000
ボランティア団体活動助成費	0	0	0	0	0	0	0
小計	609,180	609,180	117,407	234,344	16,945	16,945	977,876
母子・父子福祉活動費							
母子寡婦福祉会助成費	50,000	50,000	30,000	30,000	20,000	20,000	130,000
小計	50,000	50,000	30,000	30,000	20,000	20,000	130,000
福祉育成・援助活動費							
民生児童委員協議会助成費	90,000	90,000	0	0	0	0	90,000
区長会助成費	90,000	90,000	0	60,000	0	0	150,000
広報誌発行費	817,696	817,696	255,104	285,104	35,597	1,393,501	1,393,501
ボランティア保険助成費	79,030	79,030	96,600	101,500	40,950	318,080	318,080
平戸市地域婦人団体連絡協議会助成費	50,000	50,000	0	0	0	0	50,000
ボランティア研修	0	0	0	0	0	0	0
ボランティア活動支援事業	202,341	202,341	151,405	67,421	31,290	452,457	452,457
ボランティア標語コンクール	358,931	358,931	52,892	118,416	22,367	552,606	552,606
ボランティアのつどい	168,025	168,025	0	0	0	168,025	168,025
地域福祉推進事業(地域福祉講演会)	0	0	0	55,280	0	55,280	55,280
火災見舞金	20,000	20,000	0	0	0	20,000	20,000
ボランティア団体活動助成費	0	0	120,000	687,721	36,000	156,000	156,000
小計	1,876,023	1,876,023	676,001	1,248,000	166,204	3,405,949	3,405,949
合計	2,840,000	2,840,000	1,222,000	1,248,000	553,000	5,863,000	5,863,000



平成30年度 平戸市支会管内分室募金実績一覧

「歳末たすけあい運動」

(単位：円)

		平戸	生月	田平	大島	合計
目標額 (単位:円)		1,700,000	480,000	500,000	130,000	2,810,000
実績額 (単位:円)		1,838,239	619,368	538,100	130,848	3,126,555
達成率 (%)		108.1%	129.0%	107.6%	100.7%	111.3%
【 募 金 状 況 】						
戸別募金	件 数	5,119	1,889	1,759	432	9,199
	金額(単位:円)	1,535,840	619,367	538,100	129,500	2,822,807
街頭募金	件 数	3	0	0	0	3
	金額(単位:円)	189,529	0	0	0	189,529
個人	件 数	1	0	0	1	2
	金額(単位:円)	2,000	0	0	1,348	3,348
その他募金	件 数	5	1	0	0	6
	金額(単位:円)	110,870	1	0	0	110,871
合 計	件 数	5,128	1,890	1,759	433	9,210
	金額(単位:円)	1,838,239	619,368	538,100	130,848	3,126,555

平成30年度「歳末たすけあい運動地域福祉活動事業実績」

(単位：円)

	平 戸			生 月			田 平			大 島			合 計		
	世帯数	家族	配分額	世帯数	家族	配分額	世帯数	人数	配分額	世帯数	人数	配分額	世帯数	人数	配分額
在宅高齢者への 贈呈事業	167	41	1,711,000	38	8	388,000	25	8	258,000	12	1	121,000	242	58	2,478,000
	低所得者世帯 (ポーター イン世帯)														
小 計 (①)	167	41	1,711,000	38	8	388,000	25	8	258,000	12	1	121,000	242	58	2,478,000
一人暮らし高齢者もら配布	0	0	0	0	0	0	202	202	50,110	60	60	35,584	262	262	85,694
地域福祉・在宅高齢者への 贈呈事業費								436,177							
図書寄贈															
小 計 (②)								521,871							
合 計 (③=①+②)								2,999,871							
運動事務費 (④)		73,500			24,000			23,984			5,200			126,684	
総合計 (③+④)								3,126,555							

日本赤十字社長崎県支部平戸市地区社資募集実績一覧

(単位：円)

			平戸	生月	田平	大島	合計
目標額 (円)			4,183,000				4,183,000
実績額 (円)			2,335,219	993,368	826,011	223,402	4,378,000
達成率 (%)			104.7%				104.7%
社資 (内訳)	一般社資	件数	4,516	1,898	570	439	7,423
		金額(単位:円)	2,309,200	968,510	285,000	221,000	3,783,710
	法人	件数	3	6	0	3	12
		金額(単位:円)	26,000	20,000	0	2,000	48,000
	寄附金	件数	2	17	1,117	2	1,138
		金額(単位:円)	19	4,858	541,011	402	546,290
	合計	件数	4,521	1,921	1,687	444	8,573
		金額(単位:円)	2,335,219	993,368	826,011	223,402	4,378,000

## 社会福祉施設等職員研修会

各社会福祉施設等の職員向けの各種研修会を提供し資質の向上に寄与した。

## 平成30年度 社会福祉施設等職員セミナー実績報告

(敬称略)

回数	日 時	時 間	テ ー マ	講 師		参加者 数
				所 属 等	氏 名	
第1回	平成30年8月29日 (水)	13:30～ 16:30 (3時間)	新人介護職員セミナー	長崎国際大学 講師	柳 詰 慎一	27人
第2回	平成30年9月4日 (火)	13:30～ 16:30 (3時間)	リーダーシップセ ミナー	奈良佐保短期 大学 准教授	佐々木 隆夫	25人
第3回	平成30年9月27日 (木)	13:30～ 16:30 (3時間)	ヒヤリハットの活かし 方セミナー	長崎国際大学 講師	石橋 亜矢	52人
第4回	平成30年10月10日 (水)	13:30～ 16:30 (3時間)	社会福祉法人法人運 営・会計セミナー	箕田税理士・ 行政書士事務 所 社会法人 事業部長	岩谷 拓	36人
第5回	平成30年11月15日 (木)	13:30～ 16:30 (3時間)	成年後見制度について	長崎国際大学 准教授	脇野 幸太郎	40人
第6回	平成30年12月1日 (土)	10:00～ 12:00 (2時間)	明日から職場で実践で きる新しい転倒骨折防 止対策	株式会社安全 な介護 代表取締役	山田 滋	41人
第7回	平成30年12月14日 (金)	13:30～ 16:30 (3時間)	スーパービジョンセ ミナー	長崎国際大学 教授	坂本 雅俊	14人
第8回	平成31年1月16日 (水)	13:30～ 16:30 (3時間)	医療・福祉従事者の接 遇マナーセミナー	NPO法人日本 サービスマ ナー協会	木下 亜沙希	38人
第9回	平成31年3月6日 (水)	13:30～ 16:30 (3時間)	クレーム等対応セ ミナー ～やってみよ う謝罪訓練～	法律事務所お かげさま 弁護士	外岡 潤	44人

※開催場所は、いずれも「平戸市社会福祉センター」（平戸市岩の上町1466番地）です。

# 地区赤十字講習会

日本赤十字社長崎県支部と日本赤十字社長崎県支部平戸市地区及び平戸市社会福祉協議会が協働で地区の公民館等において、救急法、介護技術講習、災害時生活支援の講習を、各団体の申請により実施。

講師は、日本赤十字社長崎県支部が派遣。講師料は基本的に無料。

「地区赤十字講習会」開催実績一覧表

地区	団体名	開催日	場所	参加人数	講師数	内容
平戸	鯛の花いきいきサロン	平成30年6月16日	獅子ふれあい会館	25名	1名	介護技術講習について
平戸	中部地区民生員児童委員協議会	平成30年9月6日	ふれあいセンター	19名	1名	災害時生活支援について

# 社会貢献活動

地域福祉を推進する団体として、地域に貢献することを目的に実施。

キャッチフレーズ「地域と共に歩む社協」

地域に貢献（地域に貢献できることを）

地域へ貢献（我々にできる貢献を）



## 社会貢献活動

### キャッチフレーズ「地域と共に歩む社協」

趣旨：社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に規定される「社会福祉法人」である。社会福祉協議会は、住民を会員とする組織で、多くの住民の方々の参画により事業運営を行っている。このことは、我々は「地域住民」に支えられ、本会の運営が成り立っている証でもある。

また、我々もそれぞれの地域の中で生活を営んでいる地域住民である。東日本大震災以降、地域の「絆」の必要性が叫ばれている今日、住民として、日頃より地域の中で、支え合い・助け合う活動に参加することは、現代社会において、地域住民として当然のことでもある。

このような中、我々「社会福祉協議会職員」は、次の2つの視点で地域に貢献する。

「地域に貢献」（地域に貢献できることを）

「地域へ貢献」（我々にできる貢献を）

### 小学生の登校時の交通安全運動

平戸市内で最も児童数が多い、平戸小学校の児童が毎朝通学する場所に、児童が安全に登校できるよう、立哨活動を行った。

毎週月曜日・木曜日の週2日。7時30分～8時まで（30分間）

期間：平成30年4月10日～平成31年3月18日（交通安全週間を除く）

延べ回数 70回 延べ140人

# 団体事務

## 【事業内容】

平戸市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、その円滑な運営を支援し、民生委員児童委員活動の推進を行った。

## 団体事務

平戸市民生委員児童委員協議会連合会の依頼を受け事務局を設置し、民生委員児童委員の活動の支援を行った。(場所は、いずれも「平戸市社会福祉センター」)

### ①理事会

	日 時	内 容
第1回	平成30年4月17日	①平成29年度事業報告 ②平成29年度収支決算報告 ③平成29年度互助会会計報告 ④平成30年度事業計画 ⑤平成30年度収支予算
第2回	平成30年10月3日	①県委員会報告、全国大会報告 ②平戸市福祉健康まつりについて ③主任児童委員部会報告
第3回	平成30年11月21日	南島原市民児協と交流 ①平戸市・南島原市の概要及び活動状況 ②地域の見守り活動への取り組み状況
第4回	平成31年1月10日	①民生委員児童委員活動一斉改選にむけた定数等の協議について ②平成30年度長崎県委託研修について ③主任児童委員部会報告
第5回	平成31年3月25日	①平成30年度長崎県委託研修会反省と課題 ②県委員会長会報告 ③平成31年度事業計画、予算について ④主任児童委員部会報告

### ②平成30年度平戸市民生委員児童委員協議会連合会総会

日 時	場 所	内 容
平成30年5月14日	平戸海上ホテル	【議事】 ①平成29年度平戸市民生委員児童委員協議会連合会事業報告について ②平成29年度平戸市民生委員児童委員協議会連合会収支決算について ③平成29年度平戸市民生委員互助会収支決算について ④民生委員制度創設100周年記念事業実績報告及び収支決算について ④平成30年度平戸市民生委員児童委員協議会連合会事業計画について ⑤平成30年度平戸市民生委員児童委員協議会連合会収支予算について

③平成 30 年度平戸市民生委員児童委員協議会連合会研修会（長崎県委託）

日 時	場 所	内 容
平成 31 年 2 月 15 日	平戸文化センター	行政説明 平戸市福祉部（こども未来課、福祉課） 講演 テーマ「住民に寄り添う民生委員児童委員活動を目指して」 講師：長崎国際大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 高島 恭子 氏

④各単位（支部）民生児童委員協議会への出席

概ね毎月各単位（支部）ごとに実施される民生委員児童委員協議会（定例会）に出席し、民生委員児童委員との連携並びに活動の推進を行った。

	支 部 名					
	北部	中部	南部	生月	田平	大島
年 間 定例回数	8 回	7 回	11 回	11 回	12 回	12 回

6 支部民生児童委員協議会 延べ 61 回